

**鹿浜菜の花中学校
学校の統合についてのアンケート調査結果**

平成30年8月



足立区教育委員会

目 次

1	アンケート調査の概要	1
2	統合前後の生徒数及び学級数	3
3	アンケート調査の結果	
(1)	生徒の調査結果	
・ 質問 1	学校には慣れましたか。	5
・ 質問 2	学校が統合になるとき、心配だったことはどんなことでしたか。	7
・ 質問 3	学校が統合して、人数が増えたことについて、どう思いますか。	9
・ 質問 4	学校が統合して、休み時間の過ごし方はどう変わりましたか。	11
・ 質問 5	学校が統合して、授業中など教室での様子は、どうですか。	13
・ 質問 6	学校が統合して、楽しいと思う行事は何ですか。	15
・ 質問 7	質問 6 で選んだ行事が楽しいと思う理由は何ですか。	17
・ 質問 8	学校が統合して人数が増えて、部活動の様子に変化はありましたか。	19
・ 質問 9	その他に学校が統合して「変わったこと」。	21
(2)	保護者の調査結果	
・ 質問 1	お子様は学校に慣れたと思いますか。	23
・ 質問 2	学校が統合になるとき、お子様について心配だったことはありましたか。	25
・ 質問 3	学校が統合して生徒数が増えたことについて、どう思いますか。	27
・ 質問 4	学校が統合した後、お子様の様子に変化はありましたか。	29
・ 質問 5	統合前と比べて、統合後の P T A 活動など学校に関わる活動について負担に変化はありましたか。	31
・ 質問 6	その他に学校が統合して「変わったこと」や「思ったこと」。	33
(3)	教員の調査結果	
・ 質問 1	子どもたちは学校に慣れたと思いますか。	35
・ 質問 2	生徒数・学級数が増えたことで、子どもたちの学習活動に変化はありましたか。	37
・ 質問 3	生徒数・学級数が増えたことで、学校行事での子どもたちの様子に変化はありましたか。	39
・ 質問 4	生徒数・学級数が増えたことで、特別活動の時間や生徒会活動、部活動での子どもたちの様子に変化はありましたか。	41
・ 質問 5	統合にあたって、教員の皆様の負担についてお伺いします。	43
・ 質問 6	その他に学校が統合して「変わったこと」や「思ったこと」。	47

1 アンケート調査の概要

鹿浜菜の花中学校は、平成28年4月に鹿浜中学校と第八中学校が統合して開校しました。このたび、統合前から在学している生徒とその保護者、及び教員を対象に「学校の統合についてのアンケート」を無記名で実施しました。実施時期は統合2年目の後半で、旧鹿浜中学校の校舎に通学していたときです。

(1) 目的

今後の区立小・中学校の適正規模・適正配置を進めていくうえでの参考とする。

(2) 調査期間

平成29年12月4日（月）から平成29年12月18日（月）まで

(3) 調査対象

ア 生徒：鹿浜菜の花中学校の3年生

イ 保護者：アの保護者

ウ 教員：統合前に鹿浜中学校又は第八中学校に勤務しており、引き続き鹿浜菜の花中学校に勤務していた教員

(4) 調査方法

学校を通じてアンケート用紙を配付・回収

(5) 回収率

ア 生徒：142名（回収率87.1%）

イ 保護者：75名（回収率44.9%）

ウ 教員：17名（回収率100%）

(6) 集計にあたって

ア それぞれのアンケート項目は、学校全体及び出身校別で集計しました。

イ この調査結果では、質問項目ごとに選択率を小数点以下第二位で四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

ウ 「その他自由意見」等の記述による回答は、できる限り原文を尊重して記載しました。

(7) 調査結果の概要

ア 生徒

- ・ 旧鹿浜中、旧第八中とも、統合して人数が増えたことを肯定的にとらえている生徒が多い(9～10 ページ)。
- ・ 休み時間は「友だちと過ごすことが多くなった」り、「授業が楽しくなった」生徒が多い一方、「統合前と変わらない」生徒も多く、環境に左右されない様子も伺える(11～14 ページ)。
- ・ 楽しいと思う行事は「修学旅行」と「運動会」がほぼ同数で一番多かったが、楽しいと思う理由には「運動会」をあげた生徒が多い(15～18 ページ)。
- ・ 部活動では、人数が増えたり新しい種類がふえたことで「楽しくなった」、「活気が出てきた」と答えた生徒が多い(19～20 ページ)。

イ 保護者

- ・ 統合の際に心配だったことは、「人数が増えること」が最も多いが、小学校と比べると「先生が替わること」の割合が高くなっている(25～26 ページ)。
- ・ 両校とも、生徒が増えたことに肯定的である(27～28 ページ)。
- ・ 子どもの変化では、「友だちが増えた」が最も多いが、次に「統合前と変わらない」となっており、環境に左右されない、あるいは早く順応できた様子が伺える(29～30 ページ)。

ウ 教員

- ・ 学習活動では、一部マイナスの変化が見られるものの、刺激を受け合い学習活動が活発になったり、授業の質が高まるなどプラスの変化が多い(37～38 ページ)。
- ・ 学校行事では、生徒が切磋琢磨するようになった、一致団結心が高まった、両校のノウハウを合わせることで学校行事が充実したなど、プラスの変化が多かった(39～40 ページ)。
- ・ 学級への所属意識が高まったり、生徒会活動も活性化するなどプラスの変化が見られた(41～42 ページ)。
- ・ 部活動は、選手層が厚く活発になり、また、生徒や保護者のニーズに応えられるように種類も増えた。反面、レギュラーから外れたり、人間関係に対応できなくなる生徒もいた(41～42 ページ)。

2 統合前後の生徒数及び学級数

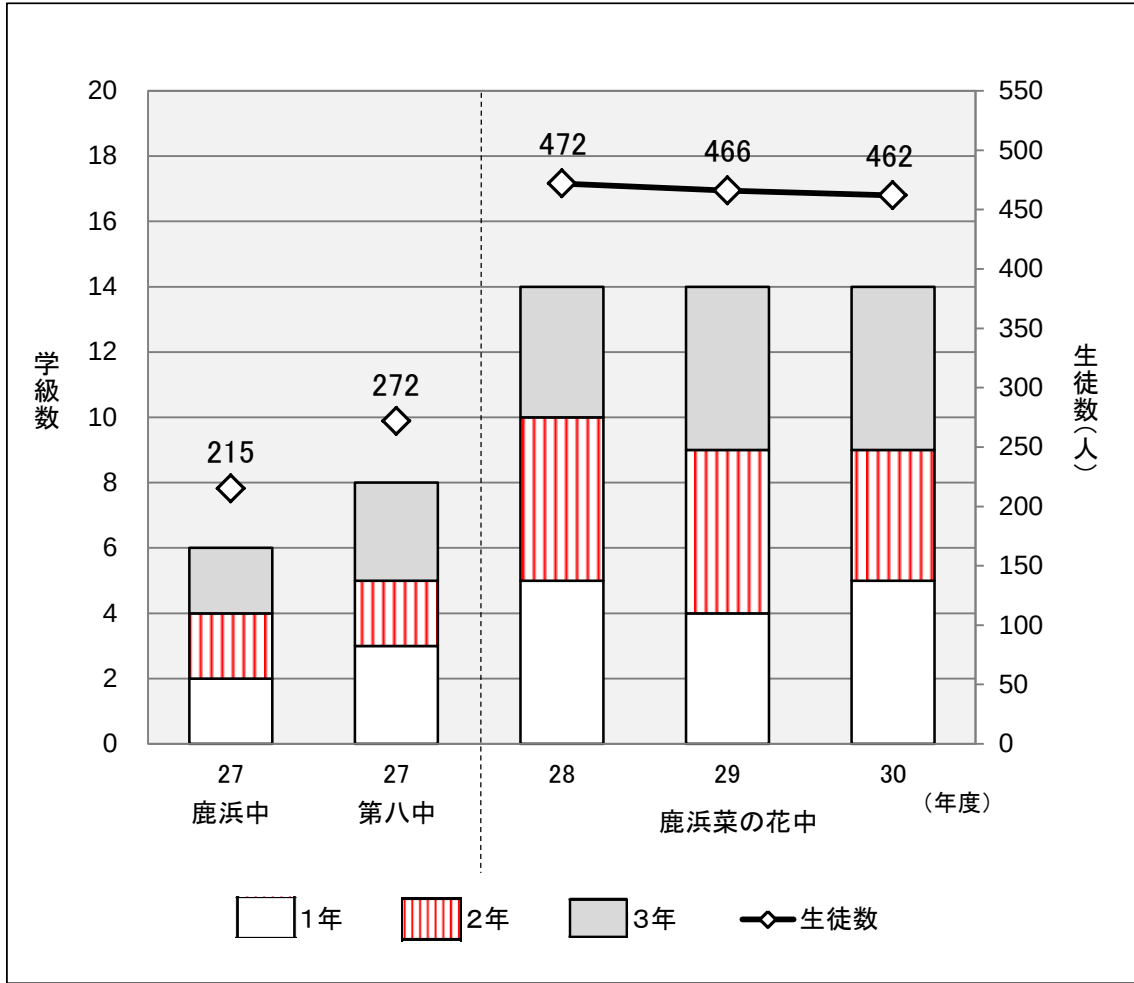
○統合前

鹿浜中学校					
27 年 度		1年	2年	3年	合計
	生徒数	69	69	77	215
	学級数	2	2	2	6
第八中学校					
27 年 度		1年	2年	3年	合計
	生徒数	90	72	110	272
	学級数	3	2	3	8

○統合後

鹿浜菜の花中学校					
28 年 度		1年	2年	3年	合計
	生徒数	169	162	141	472
	学級数	5	5	4	14
29 年 度		1年	2年	3年	合計
	生徒数	133	170	163	466
	学級数	4	5	5	14
30 年 度		1年	2年	3年	合計
	生徒数	157	133	172	462
	学級数	5	4	5	14

※各年度とも5月1日現在の児童及び学級数



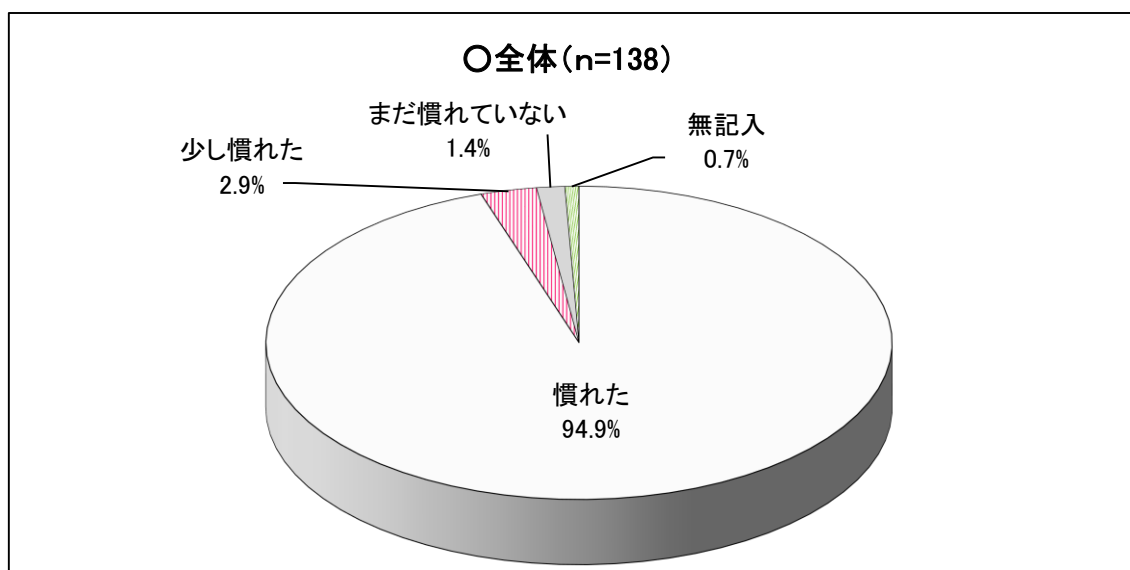
3 アンケート調査の結果

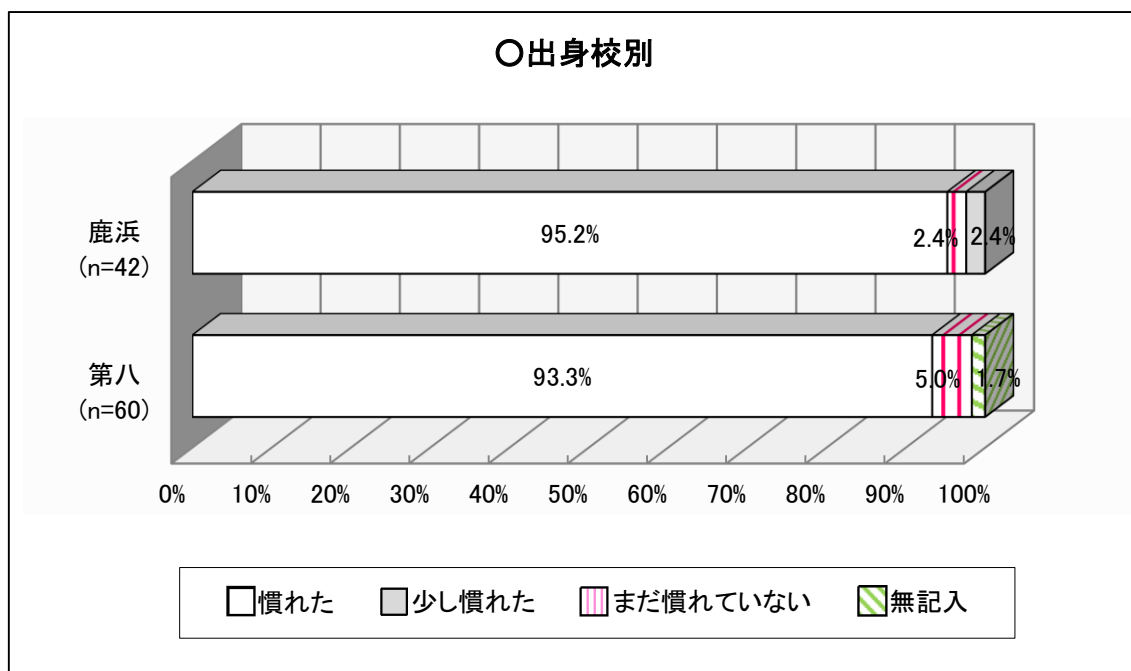
(1) 生徒の調査結果

質問1 学校には慣れましたか。

学校全体では、「慣れた」と回答した保護者が 94.9%で最も多く、次いで「少し慣れた」2.9%、「まだ慣れていない」1.4%の順となっています。また出身校別でも、概ねこのとおりとなっています。

	慣れた	少し慣れた	まだ慣れていない	無記入	合計
鹿 浜	40	1	1	0	42
第 八	56	3	0	1	60
無記入	35	0	1	0	36
合 計	131	4	2	1	138

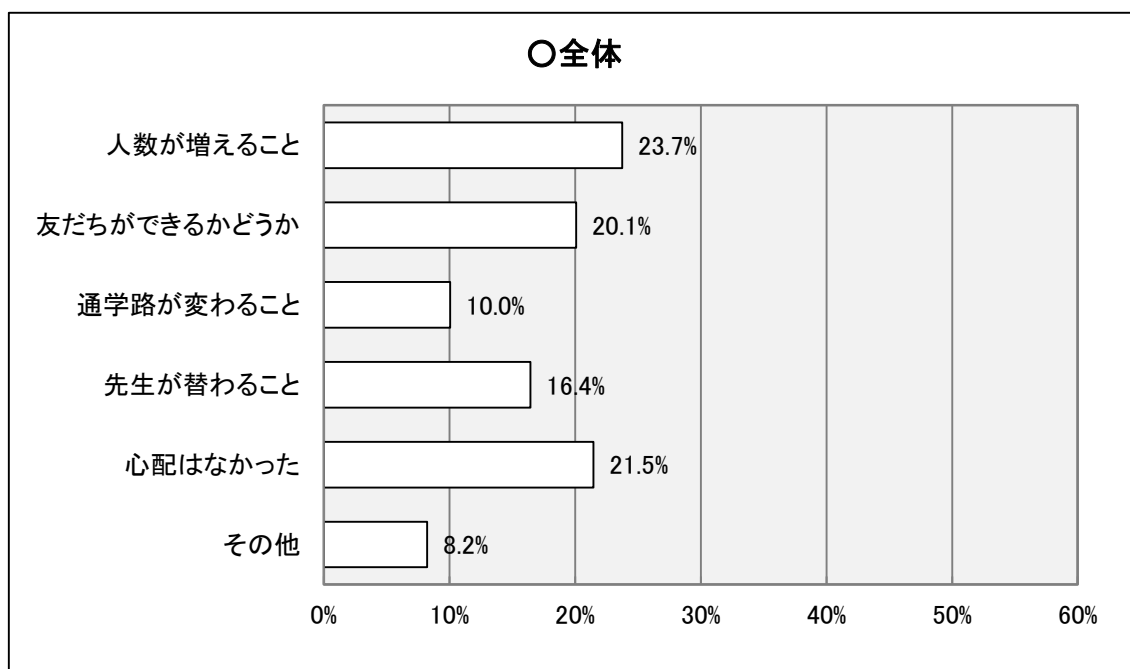


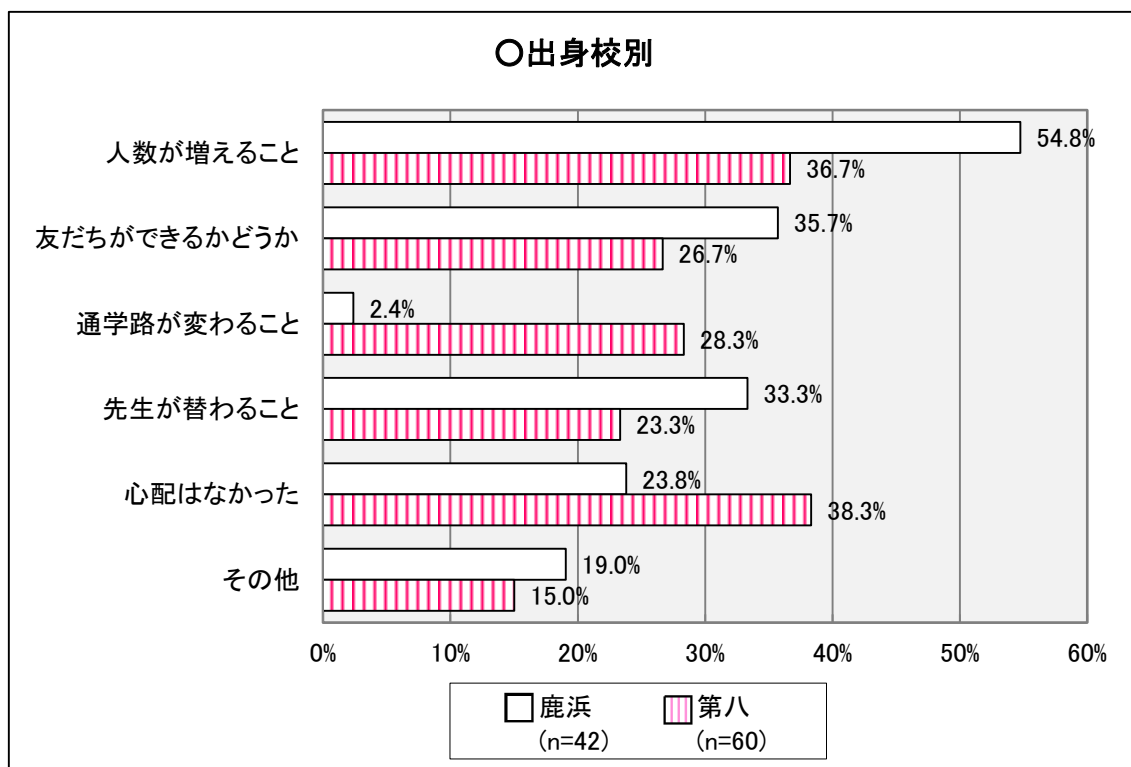


質問２ 学校が統合になるとき、心配だったことはどんなことでしたか。
(複数回答)

学校全体では、「人数が増えること」が 23.7%で最も多く、僅差で「心配はなかった」21.5%、「友だちができるかどうか」20.1%の順となっています。また出身校別では、旧鹿浜中学校の生徒は「人数が増えること」、「友だちができるかどうか」の順、旧第八中学校の生徒は「心配はなかった」、「人数が増えること」の順となっています。

	人 数 が 増 え る こ と	友 だ ち が で き る か ど う か	通 学 路 が 変 わ る こ と	先 生 が 替 わ る こ と	心 配 は な か っ た	そ の 他	無 記 入
鹿 浜	23	15	1	14	10	8	0
第 八	22	16	17	14	23	9	0
無 記 入	7	13	4	8	14	1	0
合 計	52	44	22	36	47	18	0





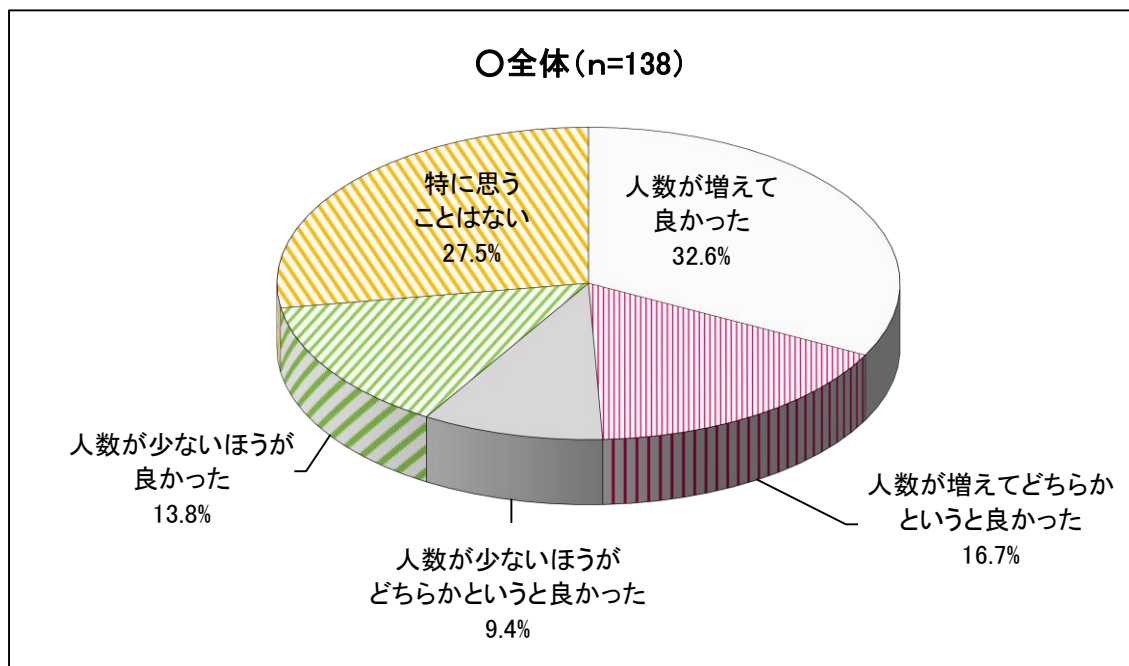
(その他自由意見)

- ・ 行事の内容が変わる。クラスが増える。
- ・ 人間・友人関係。
- ・ 部活のメニューが変わること。
- ・ 人間関係・部活でのやり方。
- ・ うるさい人が増えること。
- ・ 授業中うるさくなること。

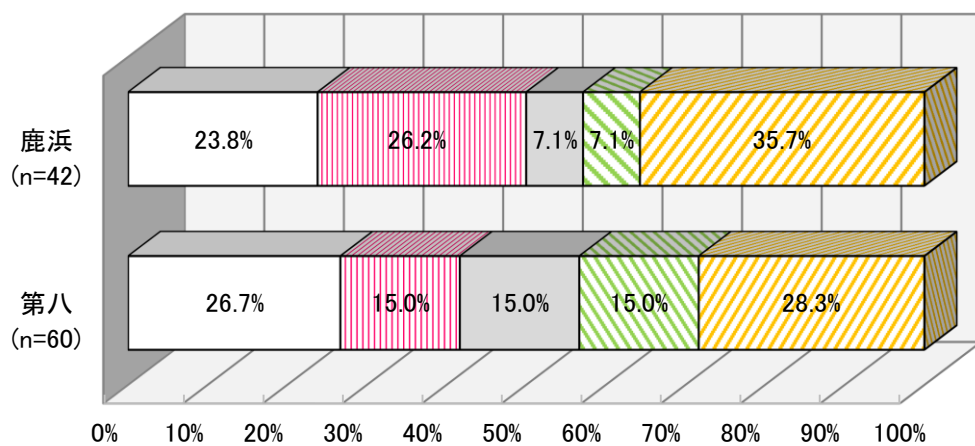
質問3 学校が統合して、人数が増えたことについて、どう思いますか。

学校全体では、「人数が増えて良かった」が32.6%で最も多く、次いで「特に思うことはない」27.5%、「人数が増えてどちらかというと良かった」16.7%となっています。また、「良かった」と「どちらかというと良かった」を合わせた生徒の割合を出身校別で見ると、旧鹿浜中学校は50.0%、旧第八中学校は41.7%となっています。

	人数が増えて良かった	人数が増えてどちらかというと良かった	人数が少ないほうがどちらかというと良かった	人数が少ないほうが良かった	特に思うことはない	無記入	合計
鹿 浜	10	11	3	3	15	0	42
第 八	16	9	9	9	17	0	60
無記入	19	3	1	7	6	0	36
合 計	45	23	13	19	38	0	138



○出身校別

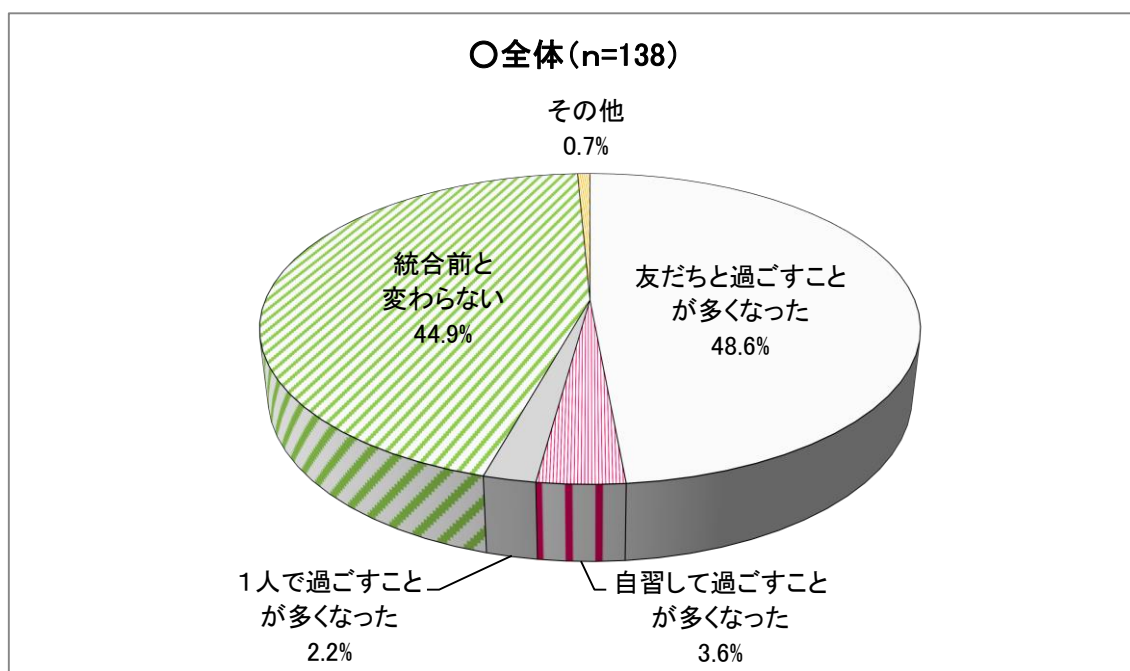


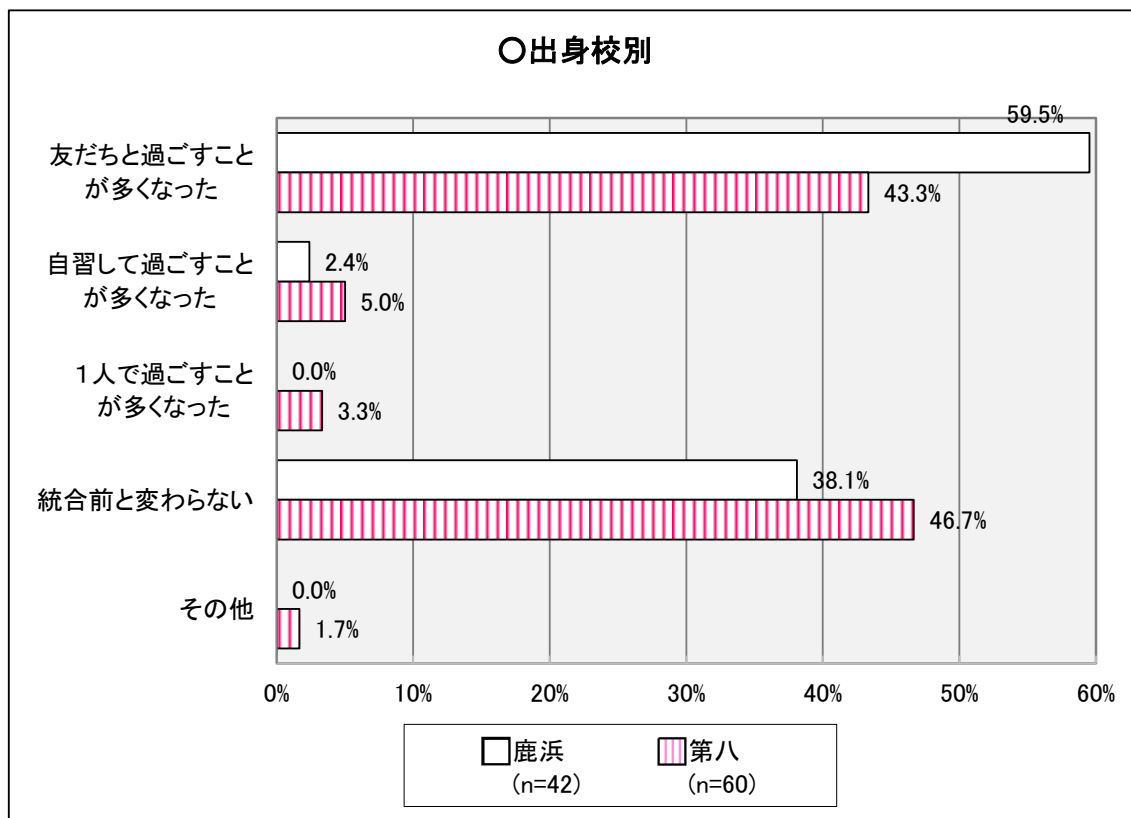
- ☐ 人数が増えて良かった
 ☐ 人数が増えてどちらかという良かった
 ☐ 人数が少ないほうがちらかという良かった
 ☐ 人数が少ないほうが良かった
 ☐ 特に思うことはない

質問4 学校が統合して、休み時間の過ごし方はどう変わりましたか。

学校全体、出身校別ともに、「友だちと過ごすことが多かった」と「統合前と変わらない」の2つが圧倒的に多くなっています。

	友だちと 過ごすこ とが多 かった	自習して 過ごすこ とが多 かった	1人 で 過ごすこ とが多 かった	統合前と 変 わ ら ない	その他	無記入	合計
鹿 浜	25	1	0	16	0	0	42
第 八	26	3	2	28	1	0	60
無記入	16	1	1	18	0	0	36
合 計	67	5	3	62	1	0	138

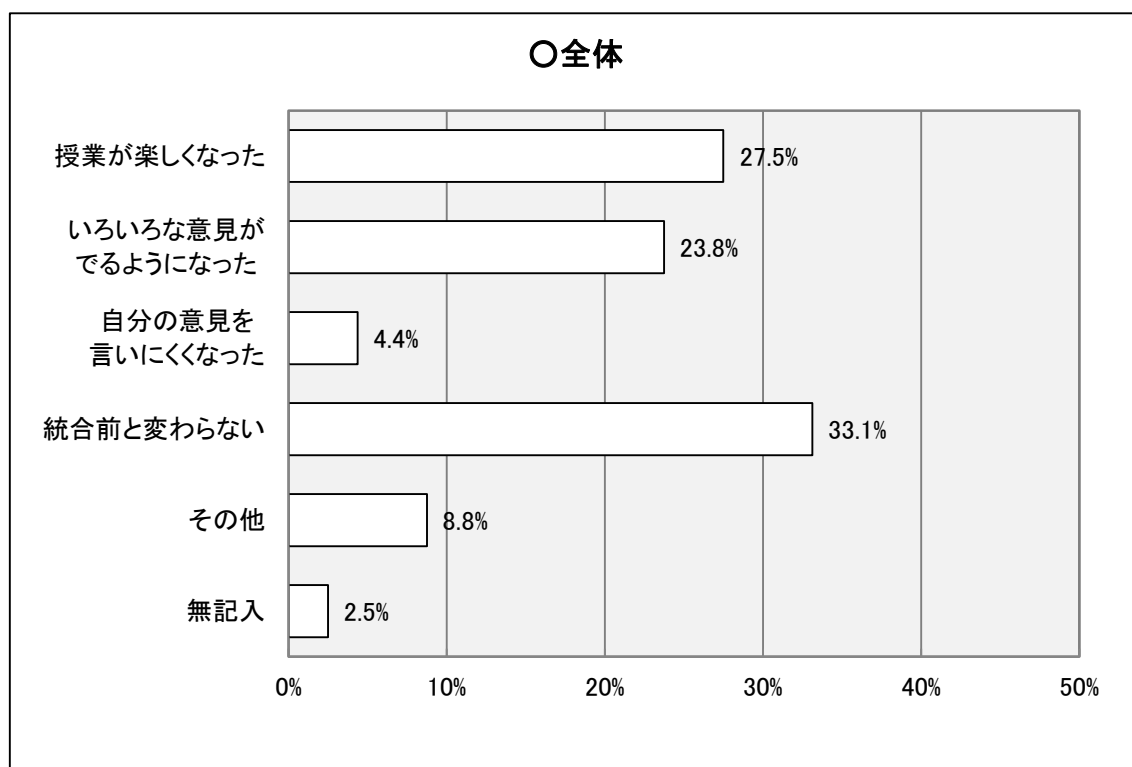


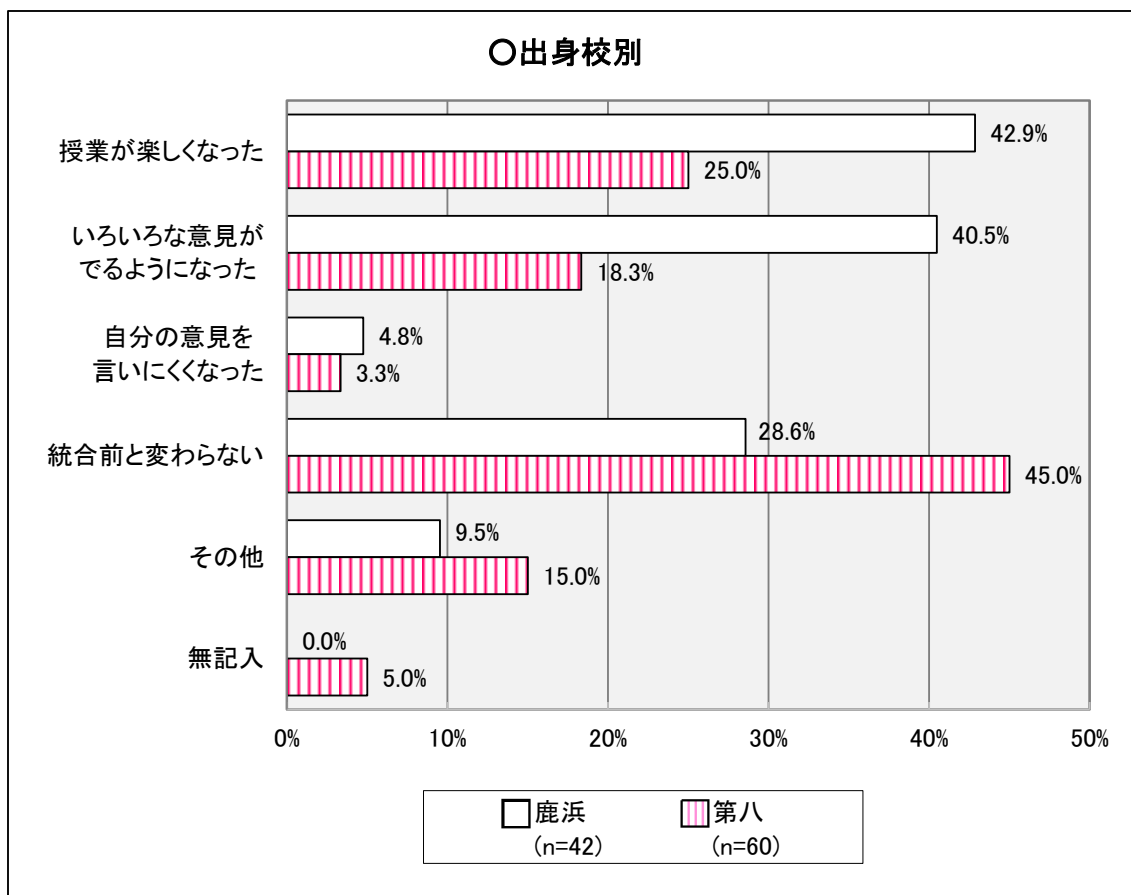


質問5 学校が統合して、授業中など教室での様子は、どうですか。(複数回答)

学校全体では「統合前と変わらない」が33.1%で最も多く、以降「授業が楽しくなった」27.5%、「いろいろな意見がでるようになった」23.8%の順となっています。出身校別でもこの3つの回答がほとんどですが、順位には若干の差が出ています。

	授業が楽しくなった	いろいろな意見がでるようになった	自分の意見を言いにくくなった	統合前と変わらない	その他	無記入
鹿 浜	18	17	2	12	4	0
第 八	15	11	2	27	9	3
無記入	11	10	3	14	1	1
合 計	44	38	7	53	14	4





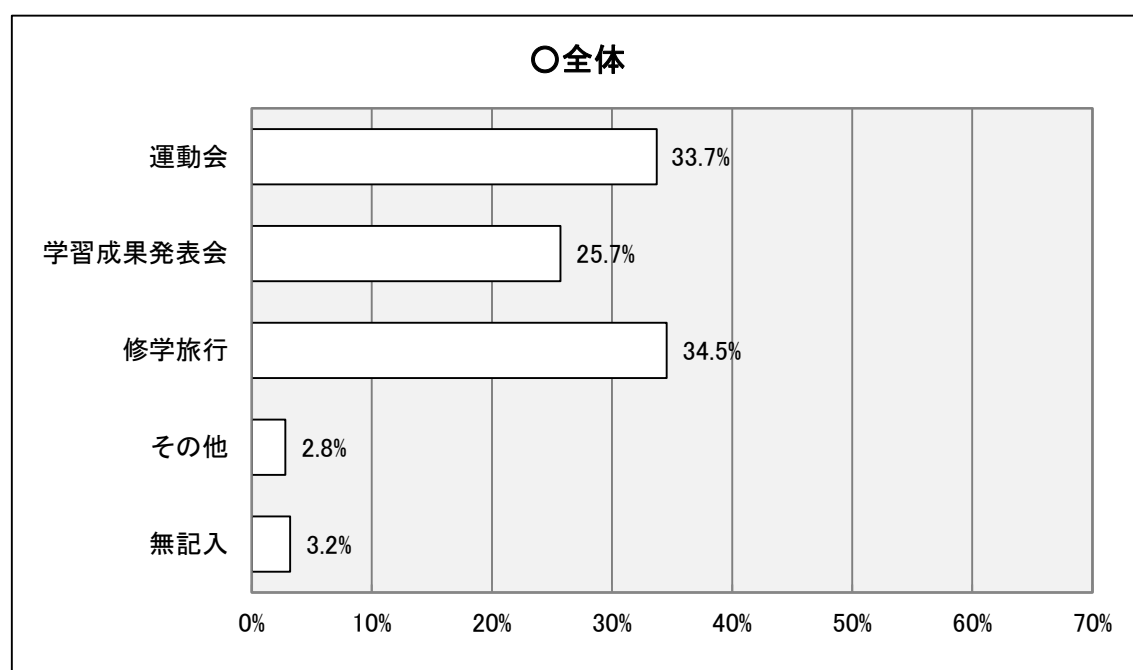
(その他自由意見)

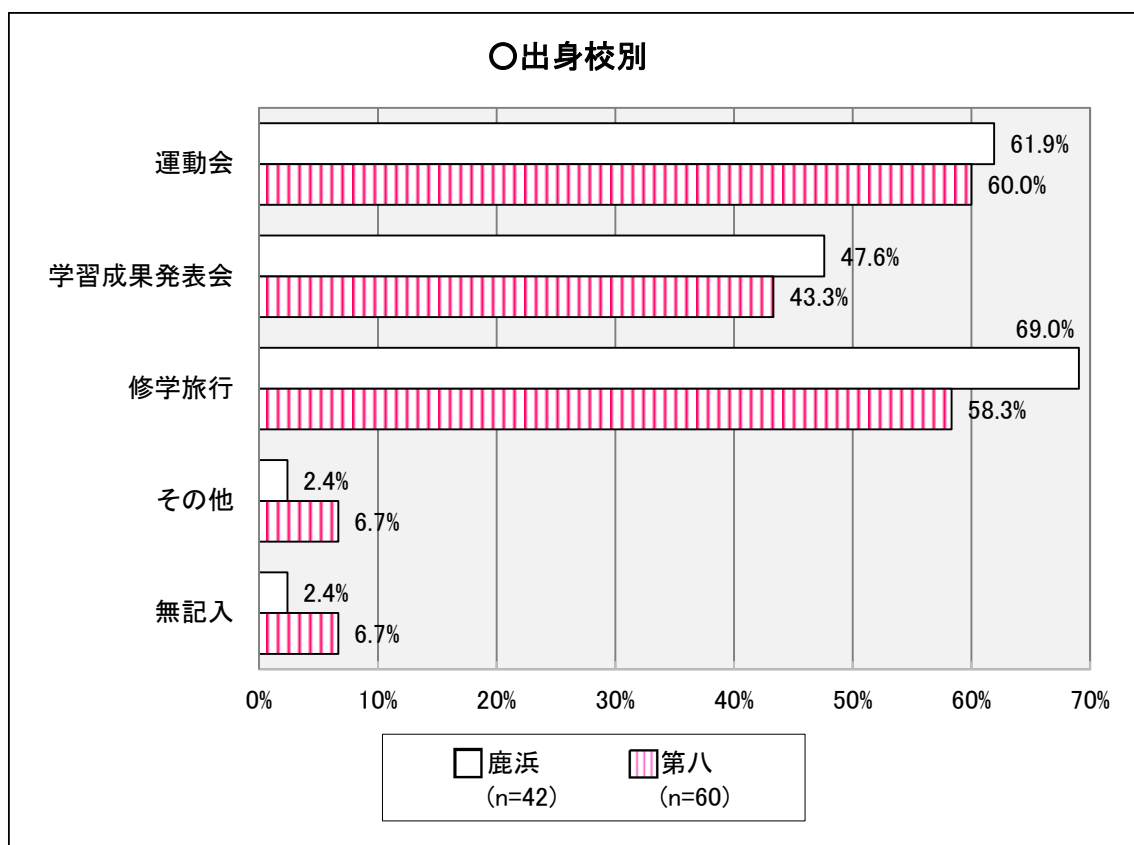
- ・ しずかになった。
- ・ まじめになった。他の人たちが。
- ・ 楽しくなったのと同じにうるさく、授業に集中できなくなった。
- ・ 落ち着きがなくなった。(二年時)
- ・ うるさい人が増えた。
- ・ 前よりうるさくなったと思う。

質問6 学校が統合して、楽しいと思う行事は何ですか。（複数回答）

学校全体では、「修学旅行」が34.5%で最も多く、僅差で「運動会」33.7%、次いで「学習成果発表会」25.7%の順となっています。

	運動会	学習成果発表会	修学旅行	その他	無記入
鹿 浜	26	20	29	1	1
第 八	36	26	35	4	4
無記入	22	18	22	2	3
合 計	84	64	86	7	8





質問7 質問6で選んだ行事が楽しいと思う理由は何ですか。

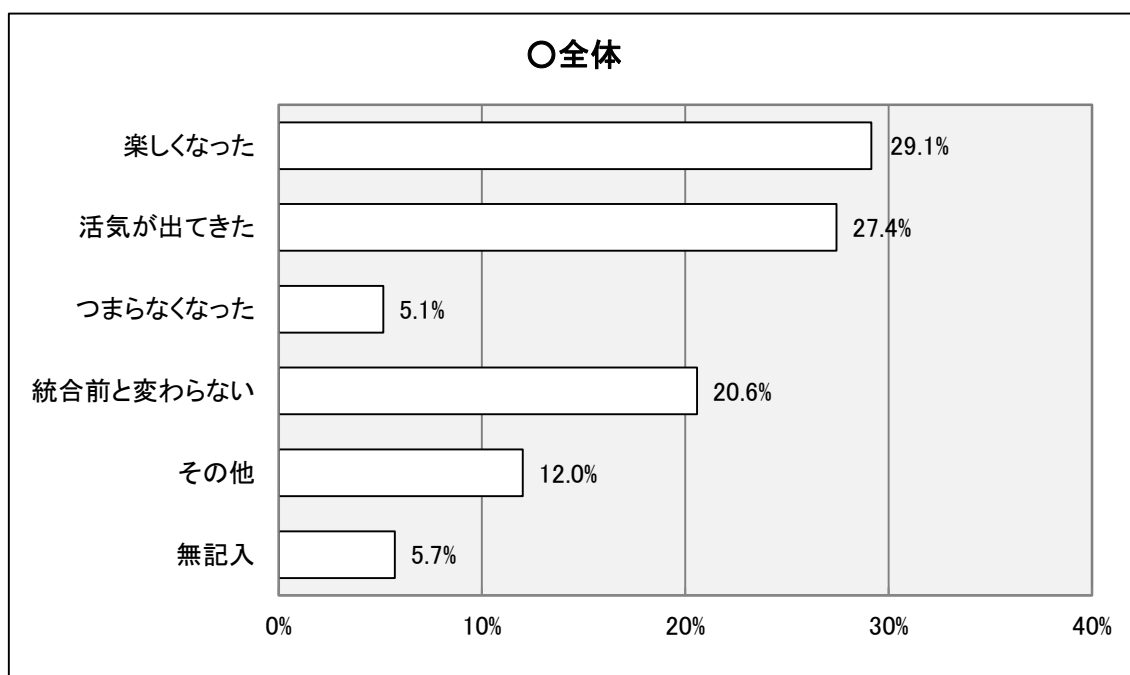
出身校	意見
鹿浜中	・人数が増え、活気にあふれ、たくさんの友だちとの思い出を作ることができたから。 ・たのしい事をたくさんの人たちとわかちあえる。 ・鹿中は特に人数が少なかったから、出来ることが限られていたけど、人数が増えて、出来ることも増えたから。 ・学級の人数が増えて、全ての行事にはくりよくがついたから。 ・人数がふえていろいろな人と交流できたから。 ・人数が増えた分だけ色々な人がいるから、その人のことが知れてたのしい。 ・統合前よりたくさんの仲間ができたから。 ・運動会は、統合前よりたくさんの仲間ができたから。 ・運動会は、少ないより多い方が楽しいから。 ・運動会は、勝負する相手が増えたりしたから。 ・運動会は、人が増えたからにぎやかだし、組も多くなったからライバルもふえた。 ・運動会は、出る人が多くなったから、応援が面白かった。 ・運動会は、組が多いから、チームも多くなってどのクラスが勝つのか楽しみになった。 ・運動会は、鹿中のときは2チームしかなかったけど、統合してからは5チームになったから。 ・運動会は、組が多くなって戦えたから。 ・修学旅行は、たくさんの人と関われた。 ・修学旅行は、友だちとの仲を深められたから。 ・修学旅行ではいろんな人と交流できたから。 ・前までは6クラスしかなく、学習成果発表会の発表などもあっさりおわってしまいましたが、人数が増えることで、発表などクラスの出し物が多くなり楽しくなった。 ・学習成果発表会は、団結力を深めることができるから。

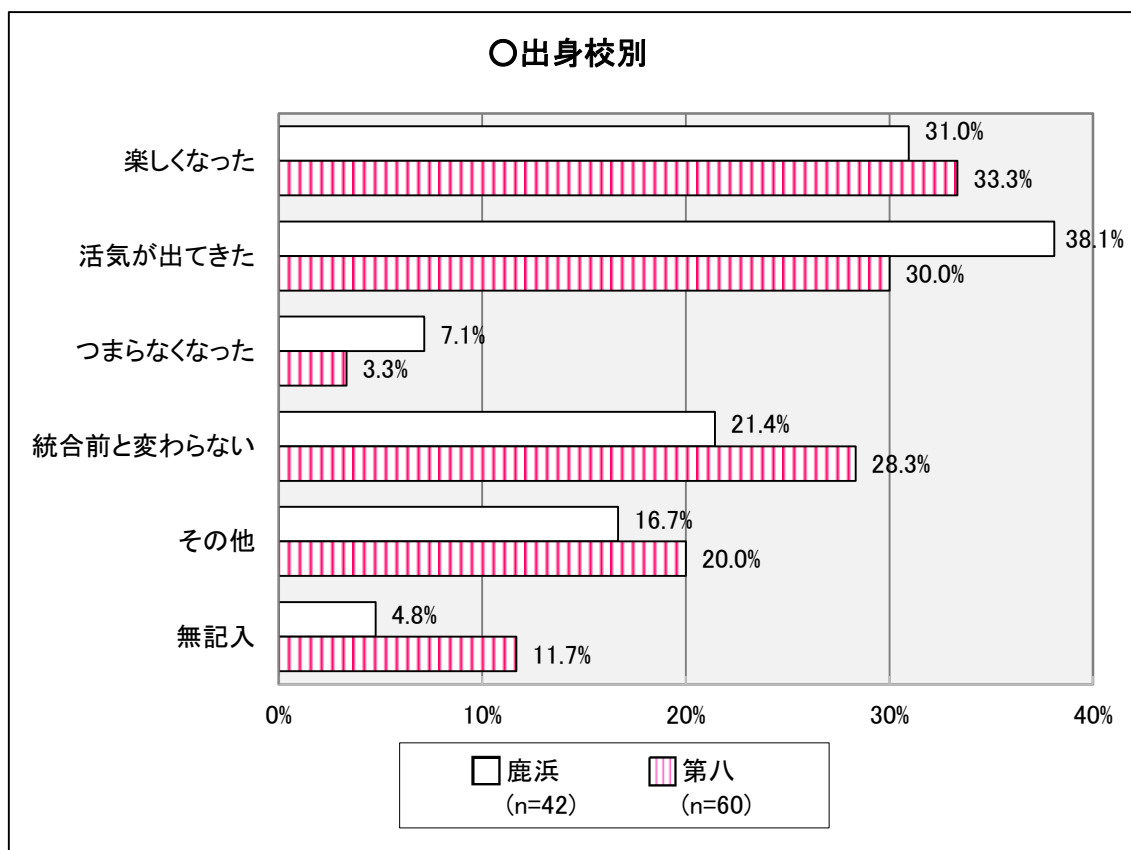
出身校	意見
第八中	・人数が多くなりスケールのでかい行事を成功させられたから。 ・少ないより多い方が大きな行事になるから。 ・人数が多くなってにぎやかになったから。 ・新しい友だちとみんなで頑張れたから。 ・友だちと一緒に過ごせたこと。 ・人数が増え、行事ごとに盛り上がった。 ・みんなで協力して取り組むから。 ・人数が増えたことで、「皆で取り組む」というのがより明確に理解でき、その分の達成感もあるから。 ・運動会は、二つの学校が合わさった事で応援も気合も2倍になるから。 ・運動会は、おおぜいいた方が楽しいから。 ・運動会は、人数が増えて戦うクラスが増えたから。 ・運動会は、生徒の数が増えて、八中の頃よりも、大きな行事に感じるから。 ・運動会は、たくさん人がいたほうが面白いから。 ・修学旅行では、あまりしゃべったことない人としゃべれる。 ・修学旅行は、いろんな人と班でかわりをもてて楽しかったからです。 ・修学旅行は協力することが多かったから。 ・修学旅行は、部屋班が多いほうが楽しかった。 ・学習成果発表会は、人数が増えて、まとまってやることのやりがいを感じられたから。 ・学習成果発表会はすごく盛りあがるから。 ・学習成果発表会は、いろんなクラスの発表がきけるから。
無記入	・人数が増えたので行事そのものも多くなり、新しい伝統を一から造れるから。 ・絆が深まった。人数が多いので楽しい。 ・みんなと協力して何かやりとげるのが楽しかった。 ・人数が多くみんなで楽しめるから。 ・部活は、人数が増えた事で、色々な意見がでて楽しい。

質問 8 学校が統合して人数が増えて、部活動の様子に変化はありましたか。
(複数回答)

学校全体では、「楽しくなった」が29.1%で最も多く、次いで「活気が出てきた」27.4%、「統合前と変わらない」20.6%の順となっています。出身校別で見ても、概ねこの順番となっています。

	楽しくなった	活気が出てきた	つまらなくなった	統合前と変わらない	その他	無記入
鹿 浜	13	16	3	9	7	2
第 八	20	18	2	17	12	7
無記入	18	14	4	10	2	1
合 計	51	48	9	36	21	10





(その他自由意見)

- ・新しくできた部活があった。
- ・曲の幅が増えた。音が全体的に大きく、皆と仲良くなれた。
- ・きびしくなった。けど楽しさは変わらないと思う。
- ・つかえる面積がへった。
- ・人が増えすぎて大変だった。
- ・統合する時に鹿中との合同練が多くあって、学校の行き来が大変だった。

統合前後の部活動の種類と増減数（平成 27 年度と 29 年度との比較）

		鹿浜菜の花中になって増減のあった部活動									
		軟式 テニス	バドミントン	陸上	囲碁	茶道	書道	ホラン チア	アート	増減数	剣道 (※)
第八中	男子	○	○		▲	○	○		○	5 増 1 減	○
	女子	○	○	▲	▲		○		○	4 増 2 減	○
鹿浜中	男子	○	○	○		○	○	○		6 増	○
	女子	○	○			○	○	○		5 増	○

- ・ ○が増えたもの、▲が減ったもの ※ 剣道は経験者のみ
- ・ 上表のほか統合前から引き続きあるものは、男子はサッカー、野球、バスケットボール、吹奏楽、女子はバスケットボール、バレーボール、吹奏楽

質問9 その他に学校が統合して「変わったこと」。

出身校	意見
鹿浜中	・ にぎやかで明るくなった。 ・ 一番かわったのが部活。学校が統合して特に不満はないけど、部活の先生が変わって、部活のスタイルが変わってしまったのがざんねん。 ・ 騒がしくなった。 ・ 普段の生活がさらにうるさくなった。 ・ 全体的にうるさくなった。
第八中	・ 人数が多くなり、明るくなった。 ・ 統合する前より自分が変わった気がする。 ・ 八中のときの行事がなくなったりして寂しい。（文化祭3年生の劇など）楽しい事が少なくなった。 ・ 家から遠くなって学校に通うのが大変になった。 ・ 先生たちの大変さ。
無記入	・ 部活が楽しくなった。学校全体に活気が出た。 ・ 人数が多くなり、まとめる事が大変になったり、すぐにさわがしくなってしまう事もあったがいろんな人に出会う事によって「こんな人もいるんだな。」と思ったり、勉強面では、お互い授業の先生が違ったので生徒が育ってきた能力が違うので新しい意見が出て共有する事ができる。部活動では、お互いの学校のうまい人が合わさるのでとても強いチームができる。 ・ 前より行事が楽しくなった。 ・ 友だちがかなり増えたこと。 ・ 生活態度が変わった。

生徒

保護者

教員

生徒

保護者

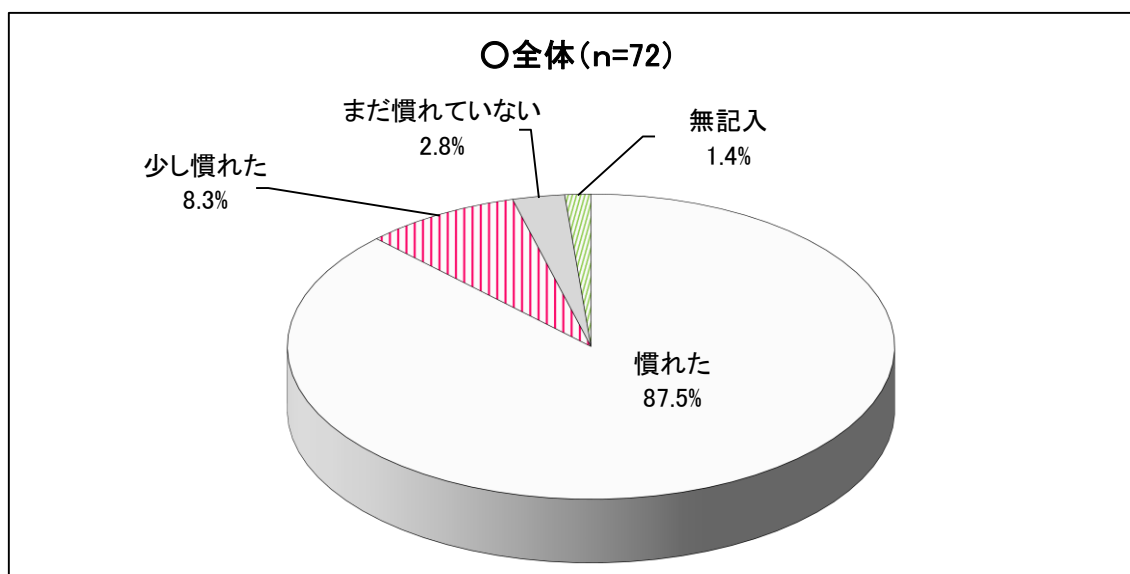
教員

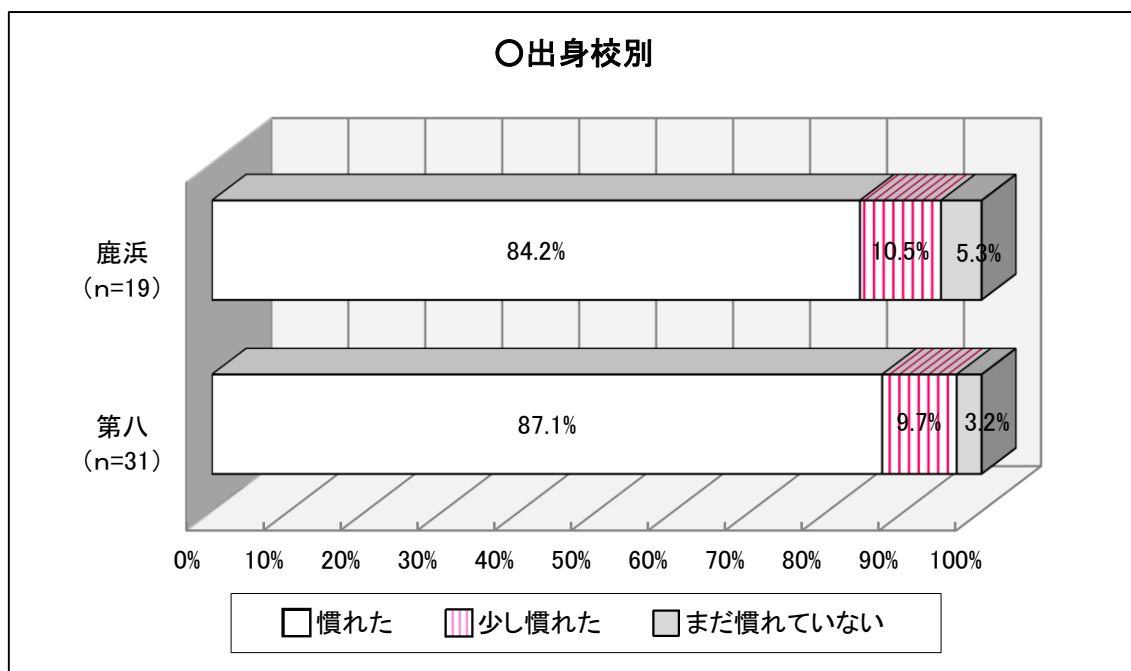
（２）保護者の調査結果

質問１ お子様は学校に慣れたと思いますか。

学校全体では、「慣れた」と回答した保護者が87.5%で最も多く、次いで「少し慣れた」8.3%、「まだ慣れていない」2.8%の順となっています。また出身校別でも、概ねこのとおりとなっています。

	慣れた	少し慣れた	まだ慣れていない	無記入	合計
鹿 浜	16	2	1	0	19
第 八	27	3	1	0	31
無記入	20	1	0	1	22
合 計	63	6	2	1	72

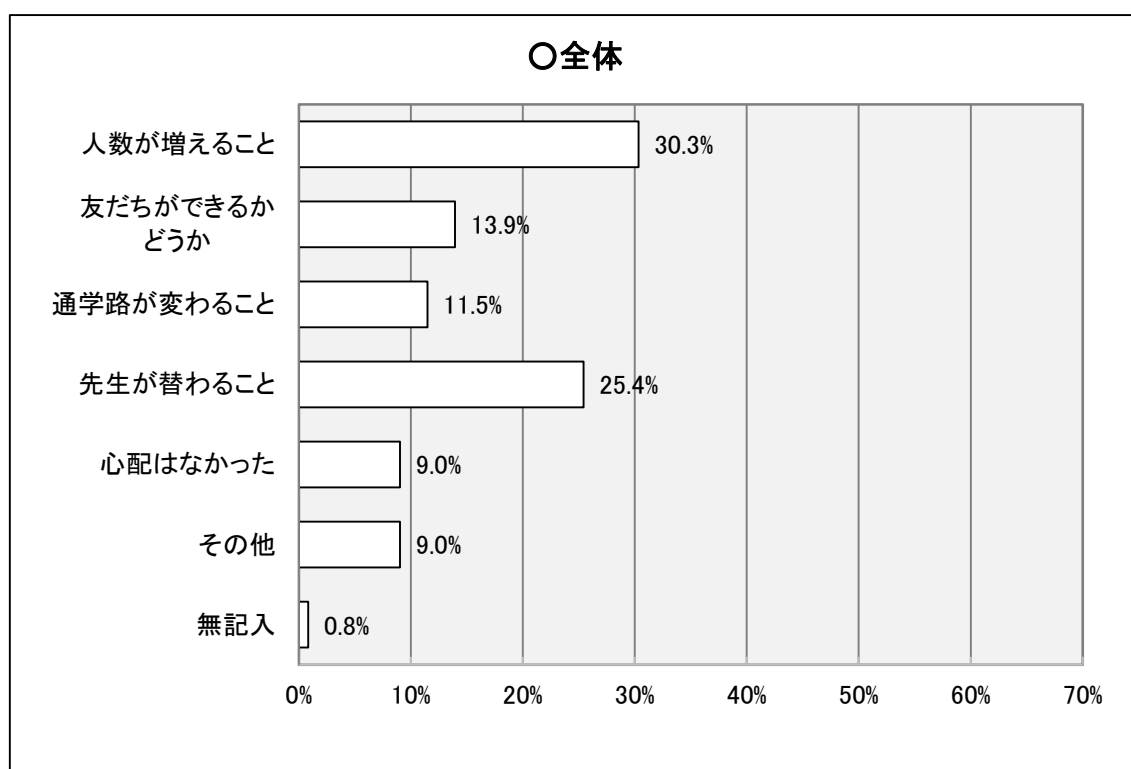


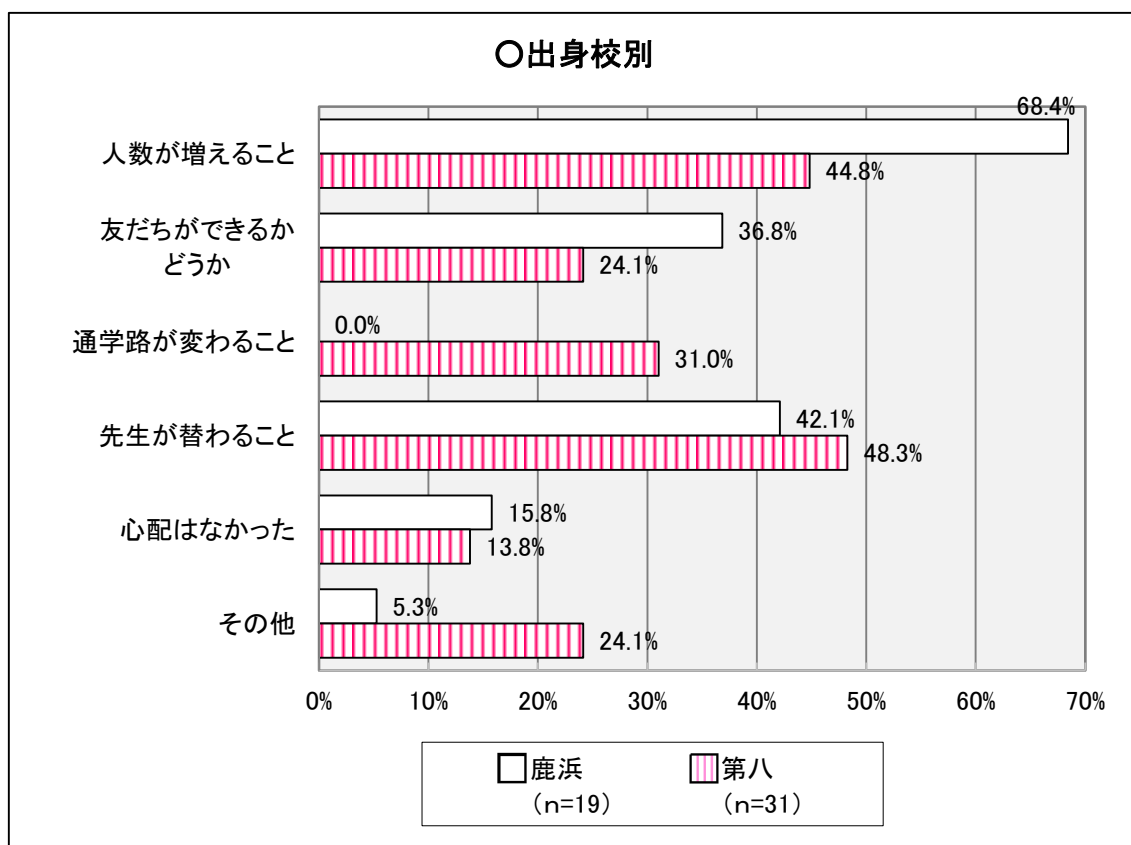


質問２ 学校が統合になるとき、お子様について心配だったことはありませんでしたか。
(複数回答)

学校全体では、「人数が増えること」が30.3%で最も多く、次いで「先生が替わること」25.4%、「友だちができるかどうか」13.9%の順となっています。また出身校別では、旧鹿浜中学校の保護者は「人数が増えること」、「先生が替わること」の順、旧第八中学校の保護者は「先生が替わること」、「人数が増えること」の順となっています。

	人 数 が 増えるこ と	友だちが できるか どうか	通 学 路 が変わる こと	先 生 が 替わるこ と	心 配 は なかった	その他	無記入
鹿 浜	13	7	0	8	3	1	0
第 八	13	7	9	14	4	7	0
無記入	11	3	5	9	4	3	1
合 計	37	17	14	31	11	11	1





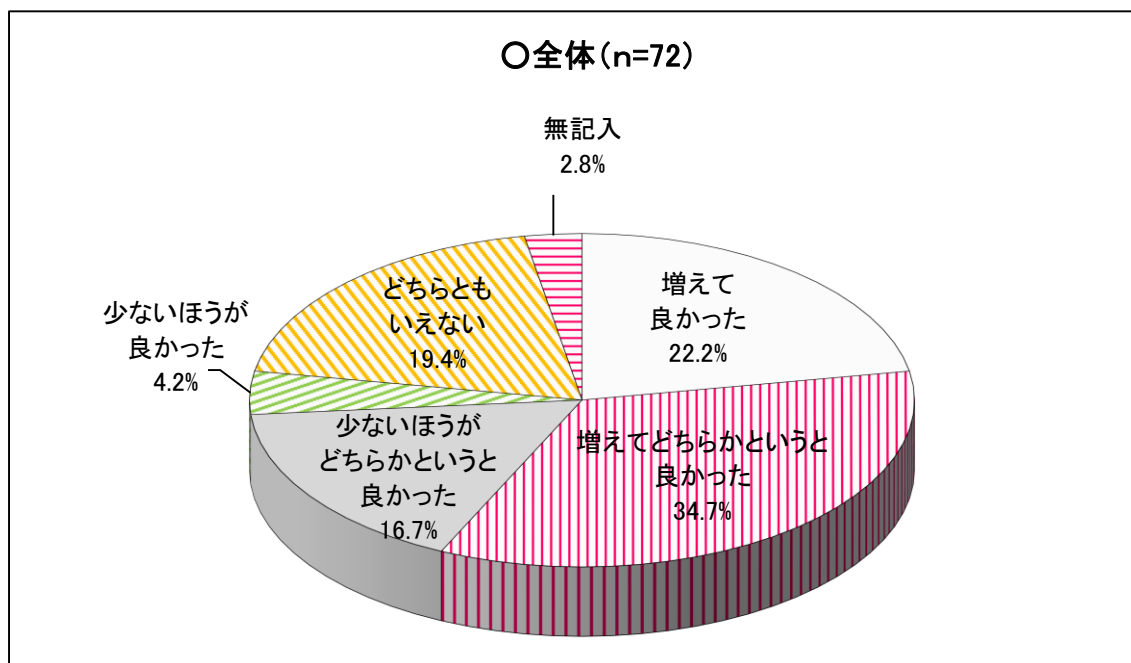
(その他自由意見)

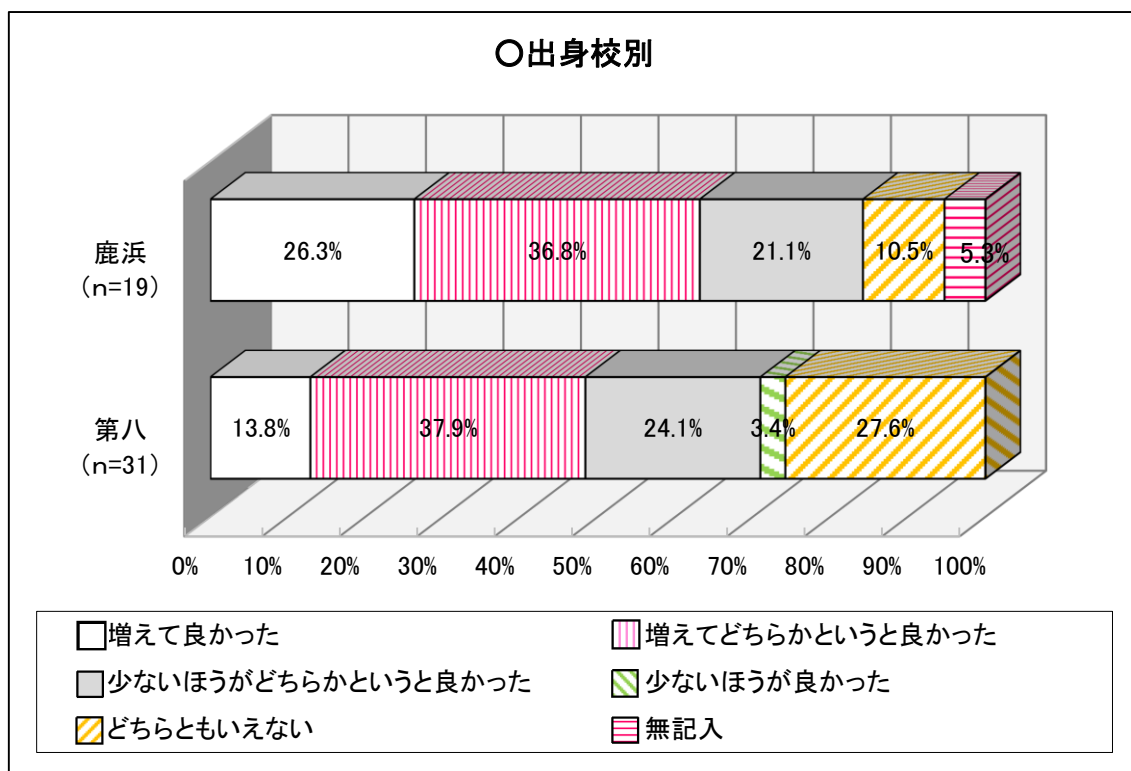
- ・ 小さなことでも敏感な思春期に大きく環境が変わること。人間関係。
- ・ 小学校も統合したばかりで、校舎も建替え中に卒業し、中学校も同様になってしまい、どちらも通学が長くなってしまったこと。
- ・ 授業に集中できない生徒が数名いて、勉強ができる環境かどうか不安でした。
- ・ 中2からの統合だったので、子どもの内面が良い方向に行くか心配でした。
- ・ 部活動がうまく統合できるかどうか。

質問3 学校が統合して生徒数が増えたことについて、どう思いますか。

学校全体では、「増えてどちらかというと良かった」が34.7%で最も多く、次いで「増えて良かった」22.2%、「どちらともいえない」19.4%の順となっています。また出身校別で見ても、概ねこの順番となっています。

	増えて 良かった	増えて どちらか というと 良かった	少ない ほうが どちらか というと 良かった	少ない ほうが 良かった	どちらと もいえない	無記入	合計
鹿 浜	5	7	4	0	2	1	19
第 八	4	11	7	1	8	0	31
無記入	7	7	1	2	4	1	22
合 計	16	25	12	3	14	2	72

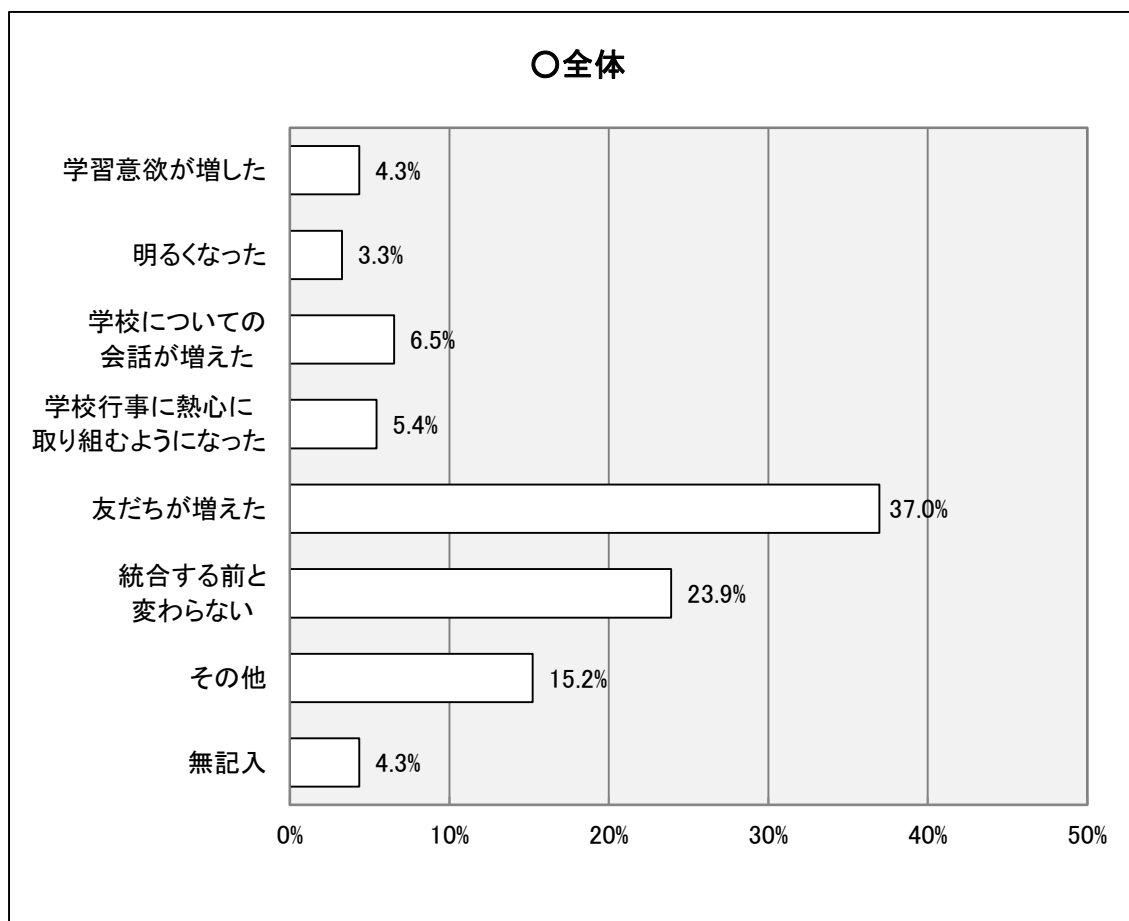


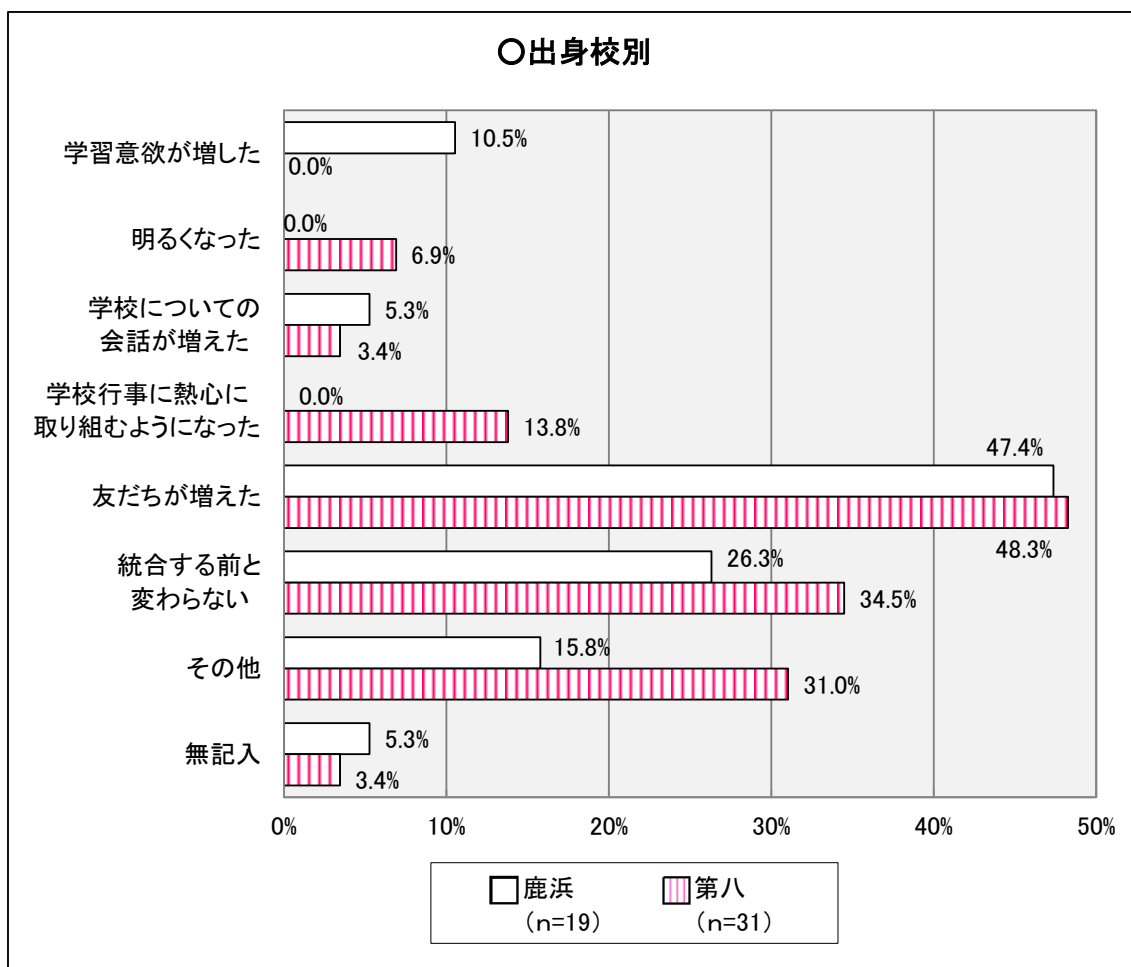


質問４ 学校が統合した後、お子様の様子に変化はありましたか。（複数回答）

学校全体では、「友だちが増えた」が37.0%で最も多く、次いで「統合する前と変わらない」23.9%、「学校についての会話が增えた」6.5%の順となっています。また出身校別でも、1番目と2番目は学校全体と同じで、旧鹿浜中学校の3番目は「学習意欲が増した」、旧第八中学校は「学校行事に熱心に取り組むようになった」となっています。

	学 習 意 欲が増した	明 る く なった	学校につ いて の 会 話 が 増えた	学 校 行 事 に 熱 心 に 取 り 組 む よ う に な っ た	友 だ ち が 増 え た	統 合 す る 前 と 変 わ ら ない	その他	無記入
鹿 浜	2	0	1	0	9	5	3	1
第 八	0	2	1	4	14	10	9	1
無記入	2	1	4	1	11	7	2	2
合 計	4	3	6	5	34	22	14	4





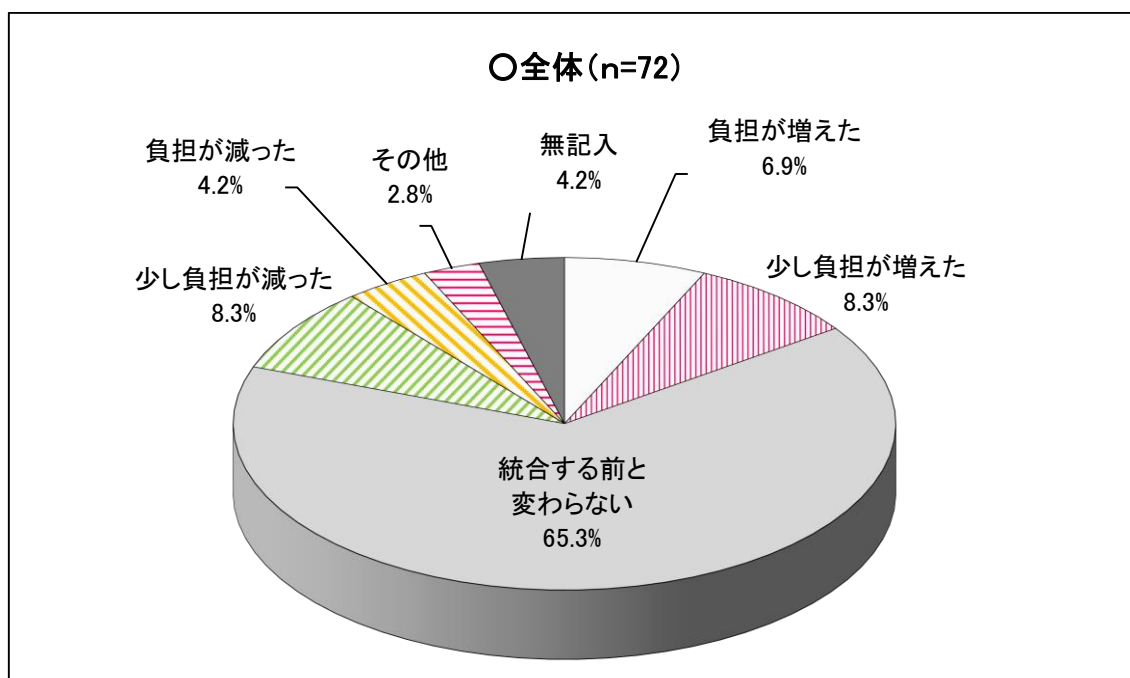
(その他自由意見)

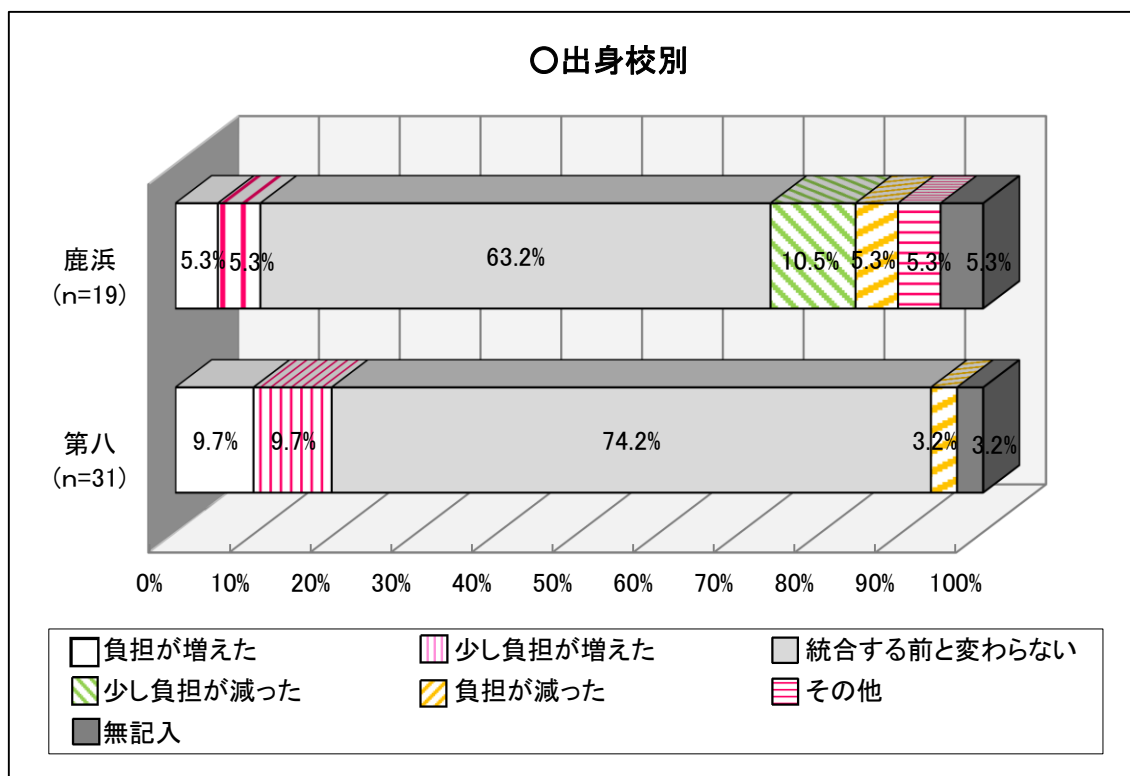
- ・子どもの行動（いいところ）を認めてくださる先生が担任になったこともあり、子どもが落ち着きました。
- ・子どもが不安定な時期もありましたが、先生方に助けていただいたり、安定を図っています。
- ・クラスが落ち着きがなく、学習に集中できていないようでした。（統合初年度）
- ・もともと友だちを作るのが得意ではなかったもので、気の強い子が多くなり、学校になれるまで時間がかかったように思います。
- ・大勢になったことで、少し気がゆるみ、出来ていたことが出来なくなったり落ち着きのない時期があった。
- ・まじめにやっている生徒をバカにする生徒が多く、学校生活が楽しそうではなかったです。
- ・授業中、立ち上がったたり、教師の話を聞かず、しゃべり続ける生徒達の中での授業は、正直イライラしていた様子でした。
- ・落ち着かない日が続いて勉強に支障があった。
- ・部活の人数が増え悩み辞めました。

質問5 統合前と比べて、統合後のPTA活動など学校に関わる活動について負担に変化はありましたか。

学校全体では、「統合する前と変わらない」が65.3%で圧倒的に多く、次いで「少し負担が増えた」と「少し負担が減った」が8.3%で並んでいます。また出身校別でも、両校とも「統合する前と変わらない」が最も多くなっていますが、「少し」を含めた負担感の増減では、旧鹿浜中学校がほぼ同じなのに対し、旧第八中学校は「増えた」方が多くなっています。

	負担が増えた	少し負担が増えた	統合する前と変わらない	少し負担が減った	負担が減った	その他	無記入	合計
鹿 浜	1	1	12	2	1	1	1	19
第 八	3	3	23	0	1	0	1	31
無記入	1	2	12	4	1	1	1	22
合 計	5	6	47	6	3	2	3	72





(その他自由意見)

- ・ 統合後しかPTA活動をしていないので、変化があったかどうかはわかりません。
- ・ 役員になった時、統合前よりも負担がありましたが、役員ではなくなった時は負担が減りました。

質問6 その他に学校が統合して「変わったこと」や「思ったこと」。

出身校	意見
鹿浜中	・ 少人数の頃は親の顔も子供の顔も見知った人ばかり、先生の名前も知っているなど良い面もありましたが、慣れていけば、出会いも増え、良かったです。 ・ 部活動の先生も替わったことにより、今まで購入していなかったようなＴシャツ等を購入することになったり、指導の仕方も違うので、多少のとまどいは親子共々あると思います。 ・ 統合をすることはあまり良くないと思いました。 ・ 元鹿浜中、元第八中というやりかたの違いでの対立（ＰＴＡ）。
第八中	・ 運動会が活発に保護者も楽しく見られた気がします。 ・ 制服支給はありがたかったです。 ・ 通学路が遠くなってしまいましたが、気の合う友人がクラスで増えたので嬉しいです。 ・ 自分の子には統合がすごく良かったと思います。一生の仲間に出会えたと思います。 ・ 生徒もですが、先生方もこの一、二年間はとくに大変だったと思います。先生方にも心より感謝申し上げます。 ・ いじめとか統合で何か大きな変化があるのか少し心配でしたが、友だちと仲良くなれて良かったです。統合した時に先生が大きく変わるの回避けた方が良くと思います。子供の個々の性格を知っている先生がいなくなると不安やクラスのまとまり等影響することが考えられます。 ・ 中学２年という難しい年頃(学年)の統合のため、統合１年目は我が子は学校へ行くことを嫌がる時も多くありました。中３になり受験に向けて頑張っていく仲間と出会い、現在は楽しそうに過ごせるようになりました。相談に乗って下さる先生もいらしたので、その点では安心しています。 ・ 統合は仕方ないことかと思えます。どこかでやらなければならないので。ただ、先生方の負担は大きいと感じた。 ・ 部活の方針が変わり、困惑している子もいました。（退部する子もいました）なくなってしまった行事があり、残念に思います。 ・ 統合によって、生徒が落ち着かないならば、教員を増やすなどして、早く普通の生活が送れるようにしてほしいと思いました。

生徒

保護者

教員

出身校	意見
第八中	・統合した当初は、部活動の保護者の温度差で少しトラブルがありました。子ども達は部活のメンバーが増えても、すぐに打ち解けて楽しそうにやっていたので、PTAの方のほうが色々大変なのかもと思いました。それから、制服やジャージ、部活動の持ち物を変更しなければならないことが納得いかなかったです。兄のおさがりが使えないことはしょうがないとしても、新しく買い替えなければいけないのは、かなりの負担でした。
無記入	・統合して子供達はすぐ学校生活に慣れたように思います。ただ、先生方の体調を崩すことが多くなったことが気がかりです。

学校現場から

【標準服（制服）や部活動のユニフォーム】

教育委員会が支給した標準服（下表）のほか、統合前の長袖・半袖のシャツ、体育着、カバン及び上履きも使用可としました。

また、連帯感を出すために、新校名を入れた練習着（Ｔシャツ等）を保護者負担で揃えた部活動もあります。

保護者の二重負担を避けるため教育委員会が購入した標準服（制服）等

ブレザー、スラックス又はスカート（冬用、夏用）、長袖シャツ、半袖ポロシャツ、ネクタイ又はリボン ※各１着（本）ずつ

統合前から引き続きある部活動のユニフォーム（ベンチ入り等の人数分）

【男】サッカー（20）、野球（20）、バスケットボール（18）、陸上（7）

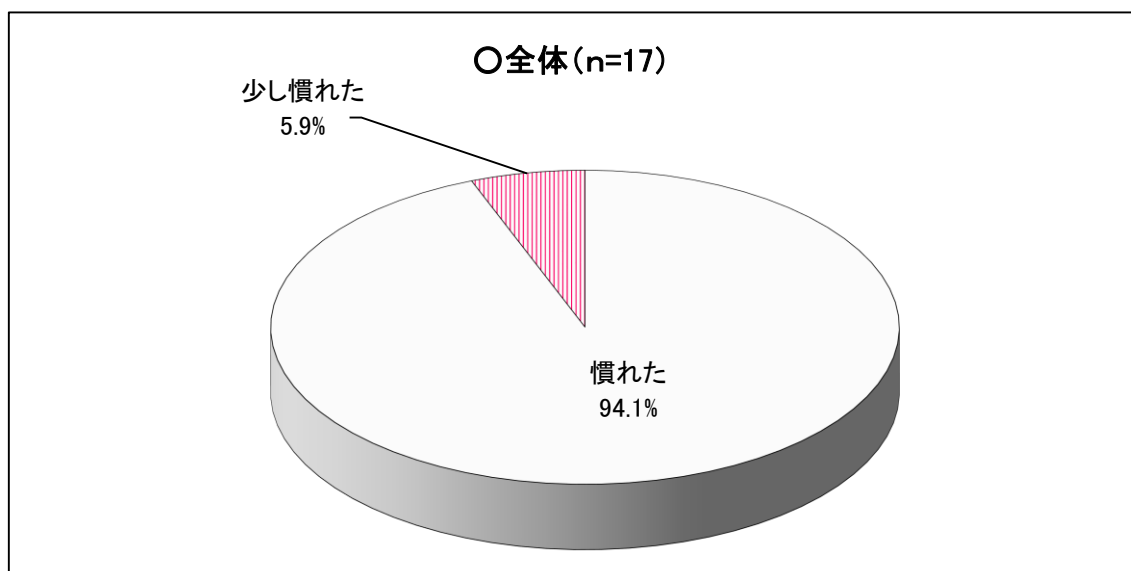
【女】バスケットボール（18）、バレーボール（12）

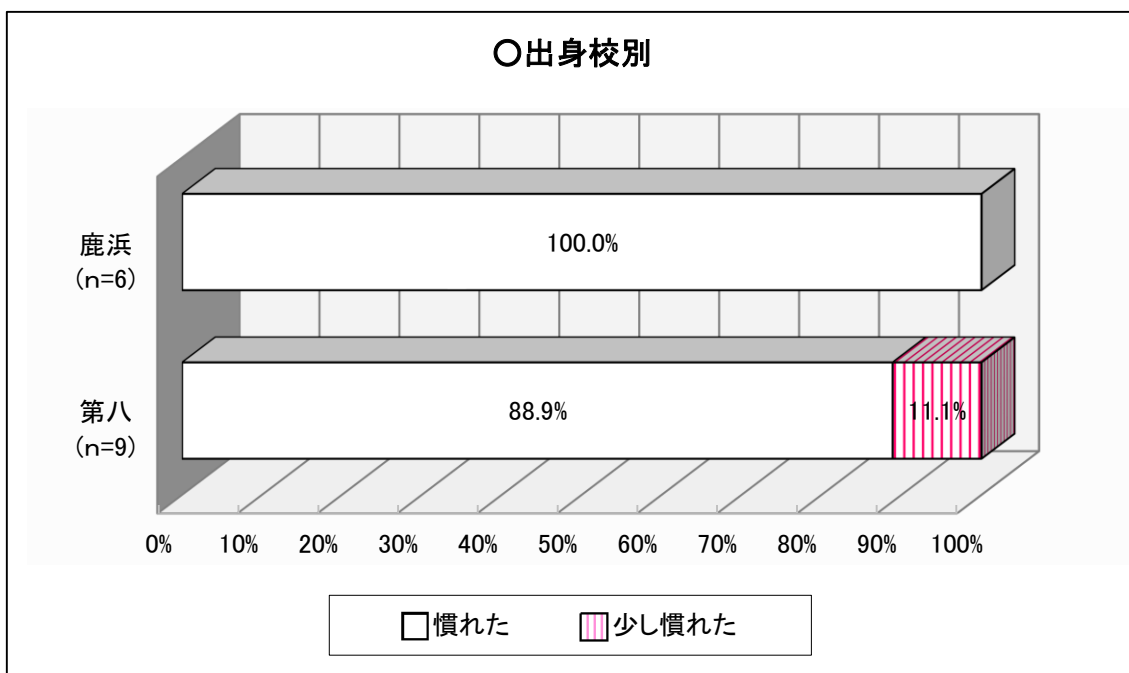
(3) 教員の調査結果

質問1 子どもたちは学校には慣れたと思いますか。

学校全体では、「慣れた」が94.1%、「少し慣れた」が5.9%で、「まだ慣れていない」との回答はありませんでした。また出身校別で「慣れた」と回答した割合は、旧鹿浜中学校の教員が100.0%、旧第八中学校の教員が88.9%となっています。

	慣れた	少し慣れた	まだ慣れていない	無記入	合計
鹿 浜	6	0	0	0	6
第 八	8	1	0	0	9
無記入	2	0	0	0	2
合 計	16	1	0	0	17

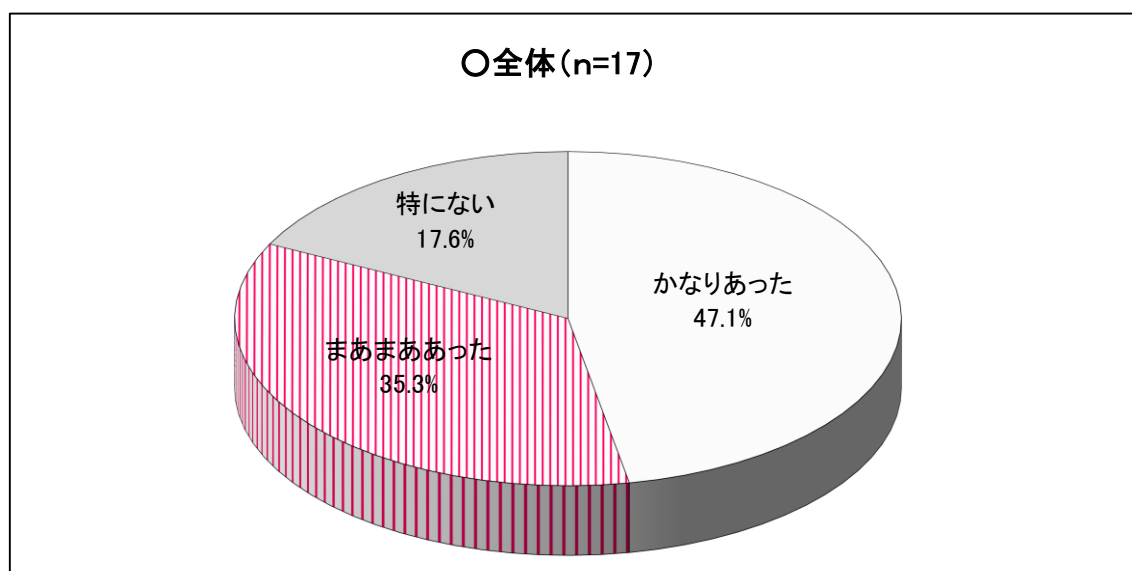


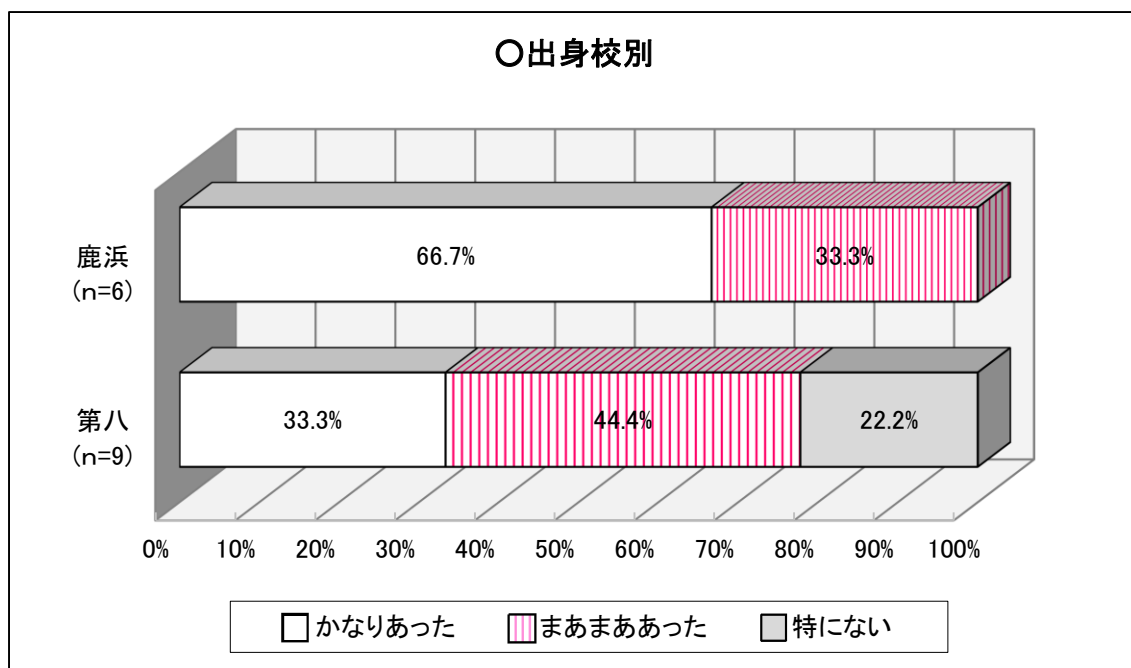


質問2 生徒数・学級数が増えたことで、子どもたちの学習活動に変化はありましたか。

学校全体では「かなりあった」47.1%と「まあまああった」35.3%を合わせると、8割以上の教員が変化があったと回答しています。一部にはマイナスの変化も見受けられますが、小学校に比べるとプラスの変化が多くなっているのが特徴的です。

	かなりあった	まあまああった	特にない	無記入	合計
鹿 浜	4	2	0	0	6
第 八	3	4	2	0	9
無記入	1	0	1	0	2
合 計	8	6	3	0	17





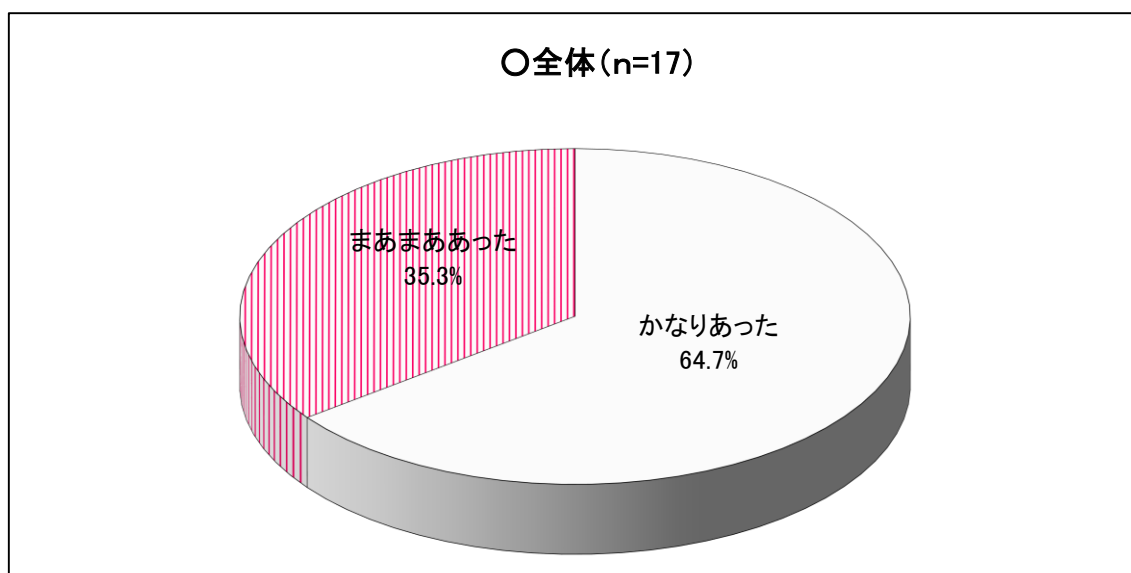
(その他自由意見)

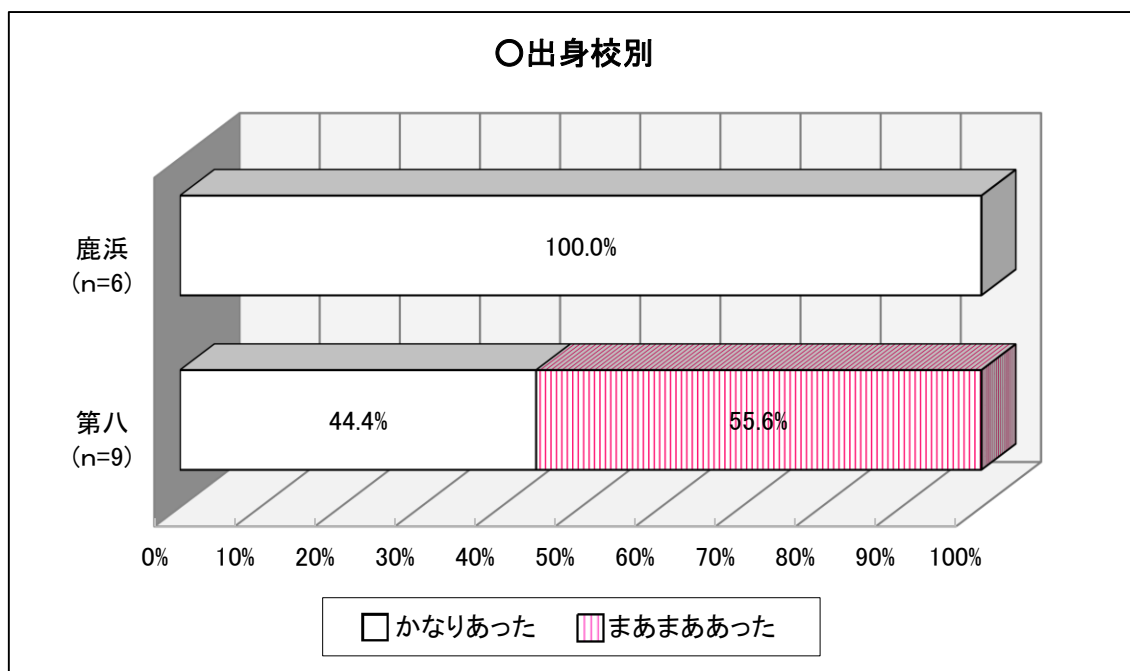
- ・上位層の人数が増え、刺激を受け合い、学習が活発になった。
- ・少人数授業を、複数クラスを多展開することで授業の質が高まった。
- ・少人数でのんびりとやっていたところがあったが、刺激を受け、授業に一生懸命取り組む様子が増えた。
- ・学習につまずきのある生徒も増えるが、学習リーダーになれる生徒も増えた。それぞれの学校で取り組んできた学習方法の共有等ができるようになった。
- ・人数が増え、学校全体に活気が出ました。集団になじめず、落ち着かない生徒もいましたが、友だちがたくさんできた、部活動が強くなったなど、生徒たちからも良い評価が多く聞かれます。多くの教員とかわかれることで、多様な学習活動ができるようになりました。
- ・各授業で八中のやり方と鹿中のやり方、違うところがあり、はじめのうちは混乱する生徒もいた。
- ・良い意味では授業が活性化された。悪い意味では下位層が増えたことで授業が成立しない場面も見られた。
- ・上は上で刺激しあって高めている。一方で下は下でこれで大丈夫と安心してしまっている。

質問3 生徒数・学級数が増えたことで、学校行事での子どもたちの様子に変化はありましたか。

学校全体では「かなりあった」が 64.7%、「まあまああった」35.3%で、「特にない」という回答はありませんでした。ほとんどがプラスの変化であることも、小学校に比べると特徴的です。

	かなりあった	まあまああった	特にない	無記入	合計
鹿 浜	6	0	0	0	6
第 八	4	5	0	0	9
無記入	1	1	0	0	2
合 計	11	6	0	0	17





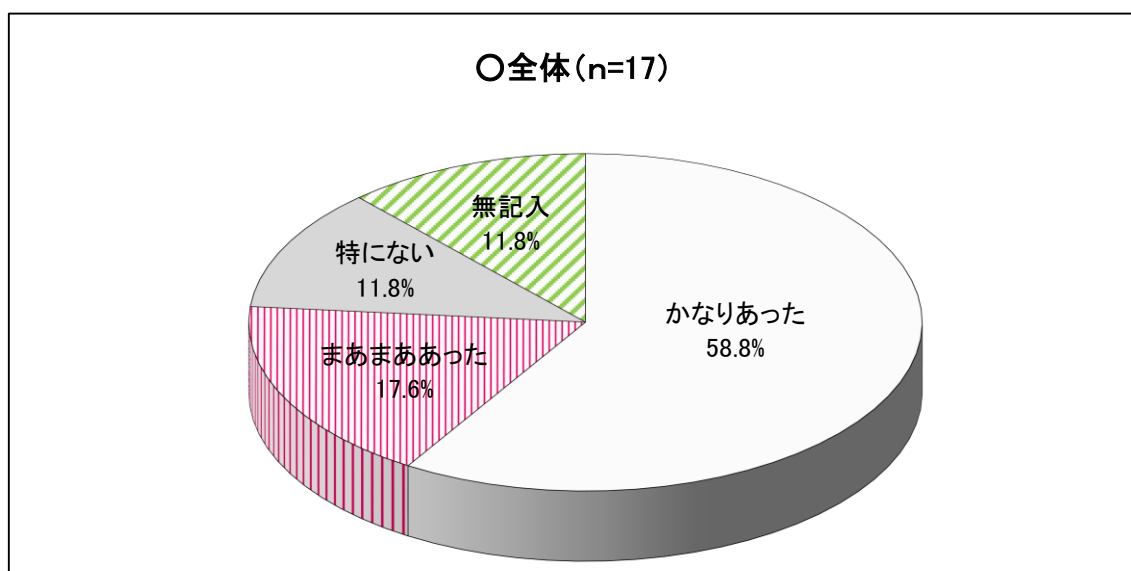
(その他自由意見)

- ・学級数が増え、運動会、学習成果発表会は、より活気があるものとなった。その他の行事についても、両校のノウハウをひとつに合わせ、充実したものになり、活動の幅も広がった。(宿泊行事、校外活動、職場体験学習など)
- ・互いに競い合う気持ちが高まった。行事毎に活躍できる場面(実行委員や合唱指導者等)、リーダーが増えた。
- ・クラス数が増えて、より切磋琢磨するようになった。
- ・はじめは、とまどいながらの行事だったが、ひとつになった時の感動は今までに味わったことがないものとなった。
- ・運動会や合唱コンクールが活気のあるものになった。
- ・学級数が増え、運動会、合唱コンクール等は、勝ち負けだけでなく、個々の学級の良い所や課題を考えることができました。競い合いや磨き合いができるようになりました。
- ・積極的になり、良さを認め合うようになったと感じる。
- ・盛り上がりが良い。一致団結心がより高まった。
- ・勝つか負けるかしかなかったが、クラスカラーを出しての盛り上がりが出た。活躍する生徒が増えた。
- ・運動会で活気づく。
- ・学級数が多い方が負けたくない気持ちが強くなった気がする。
- ・クラス数が増えたことで、競争原理は多少出ると思った。
- ・はずかしがるようになったかも。

質問4 生徒数・学級数が増えたことで、特別活動の時間や生徒会活動、部活動での子どもたちの様子に変化はありましたか。

学校全体では、「かなりあった」58.8%と「まあまああった」17.6%を合わせると約8割が変化があった回答しており、小学校の約2倍となっています。特に、「部活動が活発になった」という回答が多く見受けられます。

	かなりあった	まあまああった	特にない	無記入	合計
鹿 浜	6	0	0	0	6
第 八	4	2	2	1	9
無記入	0	1	0	1	2
合 計	10	3	2	2	17

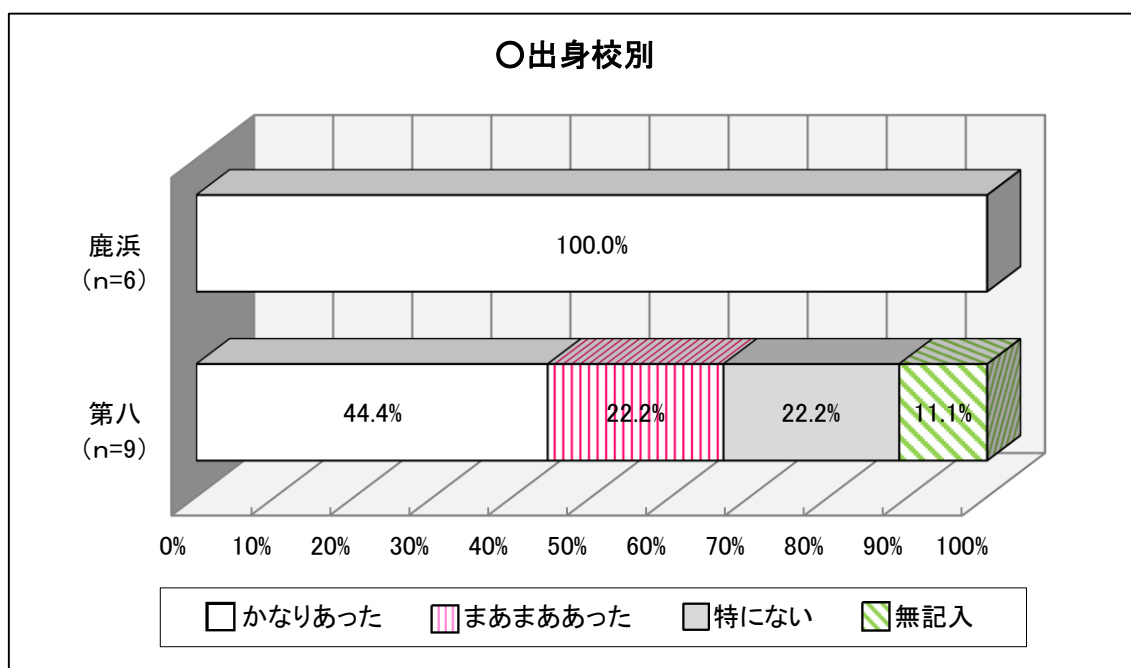


学校現場から

【部活動の活動場所等】

統合して部活動の種類、各部活動の部員数が増え、学校以外の地域体育館やグラウンドを使用して活動することもあります。

また、統合前に顧問をしていた教員が引き続き在職している場合は、極力替わらないように配慮しました。



(その他自由意見)

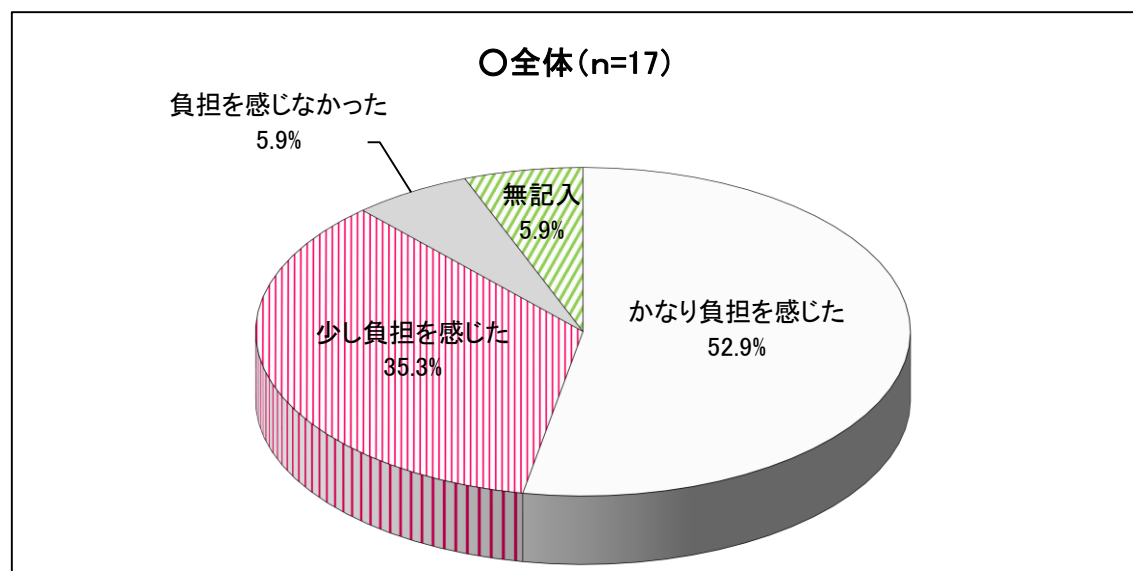
- ・ 学校行事と同じで、意欲的に活動するようになった。特に部活動。
- ・ 何より人数が倍になったことで部活動は充実し、活発になった。
- ・ 学級への所属意識が高まったように見える。
- ・ 部活動は活発になったところが多いと感じる。
- ・ 部活動では、人数が増え、選手層が厚くなり、活発になった。
- ・ より活発になった。
- ・ 特別活動も全体的に活性化しました。特に部活動は種類も増え、生徒や保護者のニーズに応えられる数に増えました。生徒会活動も、呼びかけに多くの生徒が参加し、ボランティア等の活動を活発に行えるようになりました。
- ・ 部活動ではそれぞれ学校で足りなかった部分を補えたメリットもあったが、それぞれのチームでレギュラーだった生徒が、人数が多くなったことでレギュラーになれなくなるという面もあった。
- ・ 文化の違い、人間関係の変化に対応できず部活を辞めた者がいた。
- ・ お互いの文化の違いを受け入れるまで時間がかかった。
- ・ 交流学习等での今まで以上の人数のなかに入っていく心理的な負担。

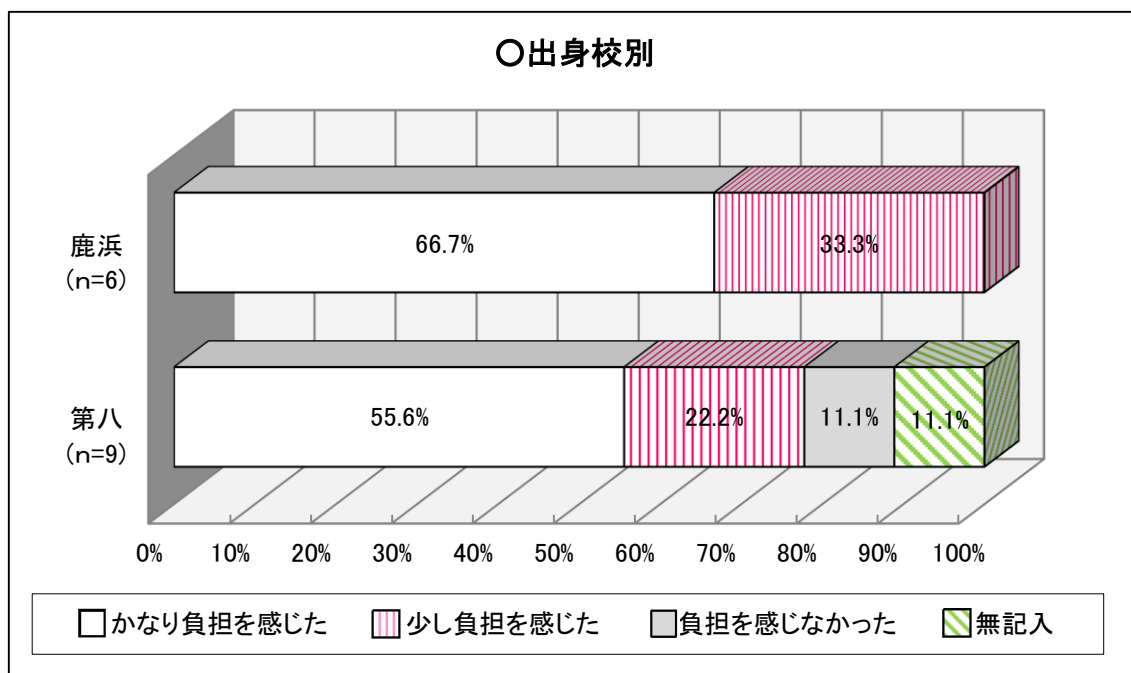
質問5 統合にあたって、教員の皆様に負担についてお伺いします。

○統合前

学校全体では、「かなり負担を感じた」が52.9%、「少し負担を感じた」35.3%、となっており、「負担を感じなかった」のは1名だけでした。

	かなり負担を感じた	少し負担を感じた	負担を感じなかった	無記入	合計
鹿 浜	4	2	0	0	6
第 八	5	2	1	1	9
無記入	0	2	0	0	2
合 計	9	6	1	1	17





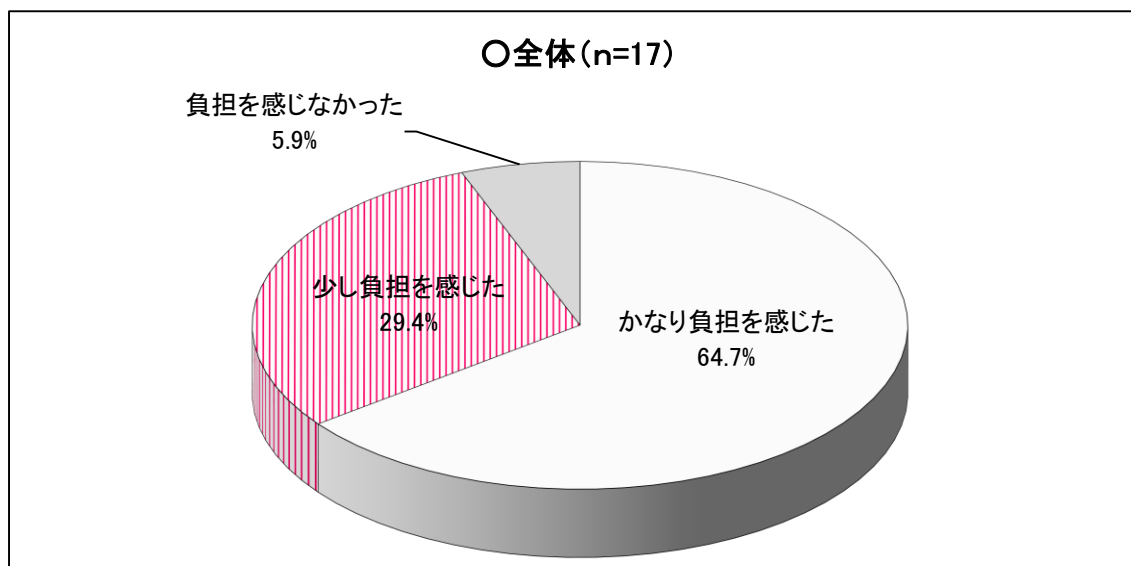
(その他自由意見)

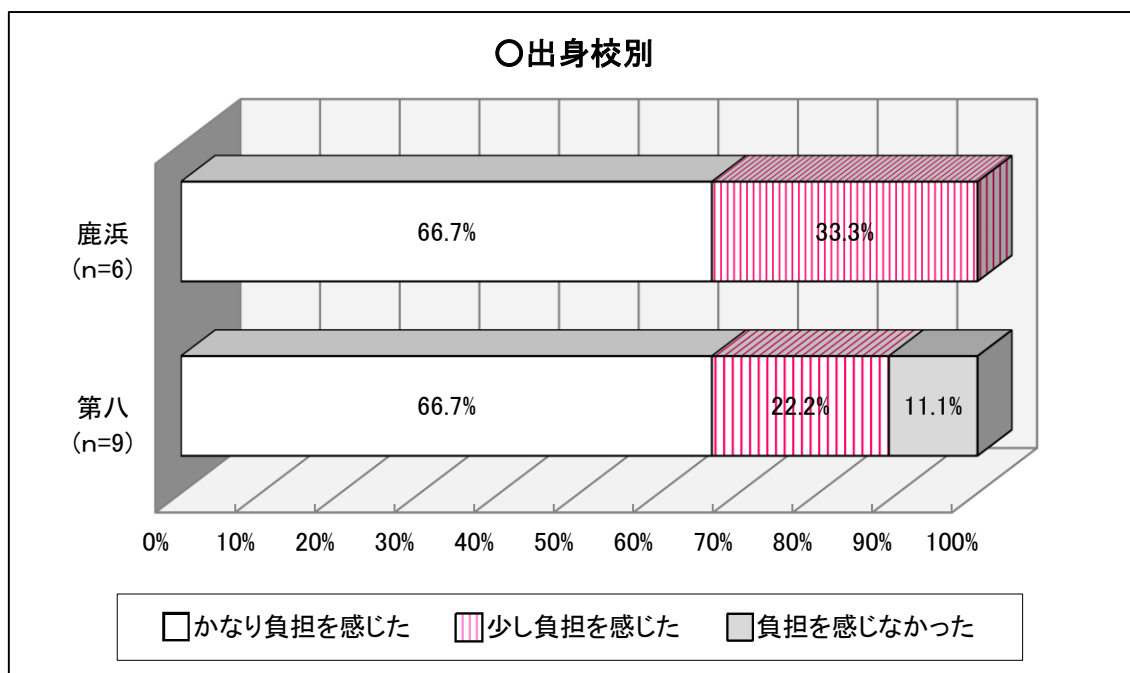
- ・文化の違う二つの学校をひとつにする上で、教育課程の編成に気を遣った。また、校舎の配置や職員室の環境整備に困難を極めた。
- ・新校の様々なルール、方針のすり合わせをするための会議等をもつ時間確保の難しさ、そして協議会で検討したものを、それぞれの学校で理解、浸透させていくことの難しさ。
- ・行事は全て1から考え直したり、両校の文化を統一する必要があった。会議に割く時間が多く疲労した。
- ・学校のルール作りが大変だった。
- ・閉校を前向きにとらえさせ、感動的なものにするにはどうするか苦慮した。両校の思いを生かすこと、切ることを常に考えながら協議会に臨んだ。
- ・制服をはじめ、様々なきまりの決定など、会議が多く、大変だった。
- ・準備(引越しなど)が大変であった。行事やきまりなどのすりあわせも大変だった。
- ・引越し作業がとっても大変。
- ・統合前の両校の教務に関わる内容のすり合わせを担当していたため、時間外での打ち合わせ、休日出勤での準備が多かった。また、受け入れ校として春季休業日の引越し時期は準備等のため、深夜まで残る日もあった。
- ・引越し作業。
- ・引越しの準備が大変だったが、統合後の大変さが想像できていなかったもので、それほど負担ではなかった。

○統合後

学校全体では、「かなり負担を感じた」が64.7%、「少し負担を感じた」29.4%、となっており、統合前と同様に「負担を感じなかった」のは1名だけでした。

	かなり負担を感じた	少し負担を感じた	負担を感じなかった	無記入	合計
鹿 浜	4	2	0	0	6
第 八	6	2	1	0	9
無記入	1	1	0	0	2
合 計	11	5	1	0	17





(その他自由意見)

- ・ 八中、鹿中、異動者の教員集団となり、早期の提案、共通理解に時間を要した。また、統合前にすり合わせたことも実際に動き出してみると、大きく変えざるを得ないものもあり、時間も労力も相当に必要であった。教員の意識改革が一番大きな課題かもしれない。
- ・ 学年によっては生徒が荒れ、生徒指導増。行事の細かい違いを都度、会議で決め直す必要があった。
- ・ 生徒が増えるので、生徒一人ひとりに目を行き届かすことが大変だった。
- ・ 0からのスタートだと覚悟して頑張ったが、生徒、保護者、教員の「心の揺れ」は想像以上だった。
- ・ 仕事が追いつかず、全然帰れない。休日に来て仕事している。
- ・ 統合前に両校ですり合わせをしておいたことが、実際はうまく反映されなかったり、両校からの異動者、他からの異動者の思いをひとつにまとめることは大変であった。
- ・ 2つの学校で当たり前だったことを大きい学校になっても求められると負担が大きい。
- ・ ルールや生活、学習習慣の違い。

質問6 その他に学校が統合して「変わったこと」や「思ったこと」。

意見
・苦勞することは多々あるが、生徒のことを考えると統合して良かったと思う。ほとんどの生徒が前向きに考え、授業や行事に取り組んでいる。是非、しっかりとした伝統づくりへの礎を築きたいと思う。 ・全体的には統合して良かったと思っています。生徒たちが素直で前向きであったこと、地域や保護者も理解し前向きに考えてくれたことが大きな力になりました。開校2年目ですが、教職員に統合前、統合時の疲れが出てしまっている気がします。次年度は新校舎に移転します。2年間の教育活動を根本から見直し、洗練し、新しい鹿浜菜の花中学校を確立しなければいけないと思っております。 ・教員としては、大変なこともたくさんあったが、新しい学校をつくることは大変やりがいのある仕事である（現在もその思いは継続中である）。生徒たちにとっても、メリットも多く、統合により、よい刺激を受け、成長してくれているように感じている。 ・（良い点）新校舎に期待し、学習意欲の高い生徒達が増えた。（悪い点）行事の増加、増えてばかりなので減らすことも必要。 ・統合してみないとわからない現実がたくさんあった。 ・統合手当てをつけるべき。増員や区のヘルプなど。業務量が非常に多く、通常の学校運営、クラス経営に影響が出る。肉体的・精神的ストレスが多い。 ・どちらの学校も変なプライドや意地のようなものがあり、変化に対して順応性がないように思った。退職者や病休者も出るような職場の状況を、とても心配に思う。（統合したからかどうかはわかりませんが・・・）また、足立区しか知らない、小さい学校でしかやったことないといった、経験の少ないベテランが多いことも、統合では不利だと思いました。（要するに自分の学校のやり方でしか視点がない） ・教員数を増やさないと、負担は増える一方だと感じた。

教員の加配制度

学校の統合にあたっては、必要な備品・設備の整備及び通学指導員の配置等にかかる補助金のほか、教員加配等の人的支援を東京都から受けています。教員の加配は3年間に4名分で、足立区では、統合前年度に1名、統合初年度に2名、2年目に1名を通常より多く配置しています。

平成30年8月発行

発 行 足立区教育委員会

編 集 足立区教育委員会事務局

学校運営部 学校適正配置担当課

東京都足立区中央本町一丁目17番1号

電話：03-3880-5426（直通）